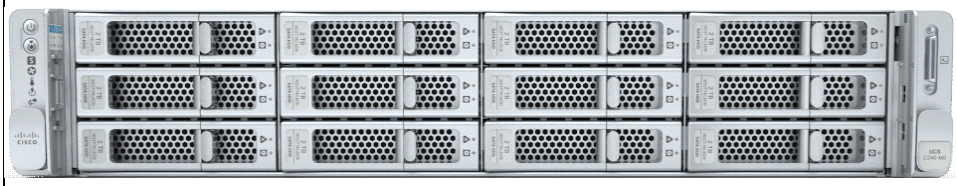
スペック シート

Cisco UCS C240 M6 LFF ラック サーバ

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリース バージョンについては、次のリンクを参照してください。

https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html



CISCO SYSTEMS
170 WEST TASMAN DR.
SAN JOSE, CA, 95134
WWW.CISCO.COM/JP

出版履歴

改訂 B.25　2023 年 4 月 26 日

目次

概要 3
詳細図 4
シャーシ正面図 4
シャーシの背面図 5
サーバ本体の標準機能と特長 7
サーバの構成 10
ステップ 1 サーバ SKU を確認する 11
ステップ 2 ライザー カードを選択する（必須）. 12
ステップ 3 CPU を選択する 13
ステップ 4 メモリを選択する 17
メモリ構成の特長とモード 19
ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する 24
4 GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ 24
Cisco M6 12G SAS HBA 24
RAID ボリュームと RAID グループ 24
ステップ 6 ドライブを選択する 27
Intel® Virtual RAID on CPU（Intel® VROC）. 34
ステップ 7 オプション カードを選択する 35
オプションの PCIE オプションカードアクセサリを選択する 38
ステップ 8 GPU カードを選択する（オプション）. 39
GPU 対応構成 39
ステップ 9 電源ユニットを注文する 41
ステップ 10 入力電源コードを選択する 42
ステップ 11 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する 46
ステップ 12 管理設定を選択する（オプション）. 47
ステップ 13 サーバブートモードを選択する（オプション）. 48
ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する（オプション）. 49
ステップ 15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）. 50
ステップ 16 M.2 SATA SSD を選択する（オプション）. 51
ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する 53
ステップ 18 オペレーティング システム メディア キットを選択する 57
ステップ 19 サービスとサポートの選択 58
Unified Computing Warranty（契約なし）. 58
Cisco UCS 向け Smart Net Total Care (SNTC) 58
Cisco UCS 向け Smart Net Total Care オンサイト トラブルシューティング サービス 60
UCS 向け ソリューション サポート（SSPT）. 61
サービス プロバイダ向けソリューション サポート 62
Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service 62
UCS のパートナー向け サポート サービス 63
UCS ハードウェア専用の PSS 64
販売業者サポート サービス 65
Unified Computing を組み合わせたサポート サービス 66
UCS Drive Retention サービス 67
UCS のローカル言語テクニカル サポート 67
参考資料 68
ブロック図 68
シリアル ポートの詳細 69
KVM ケーブル 69

目次

シャーシ 70
ライザー 72
ライザー カードの設定とオプション 74
第 3 世代 Intel®Xeon® スケーラブルプロセッサのメモリサポート（Ice Lake）. 77
スペア部品 78
CPU のアップグレードまたは交換 94
メモリのアップグレードまたは交換 95
販売終了（EOL）製品 96
技術仕様 98
寸法と重量 98
電力仕様 100
拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限 103
環境仕様 105

概要

UCS C240 M6 LFF サーバーは、シスコの Unified Computing System ポートフォリオの機能を 2U フォームファクタで拡張し、第 3 世代 Intel®Xeon® Scalable Processor (Ice Lake)、3200 MHz DDR4 DIMM 用 CPU あたり 16 DIMM スロットを追加 DIMM あたりの容量は最大 128 GB です。2 個の CPU の最大のメモリ容量は、ここに示されています。

- 4 TB：32 x 128 GB DDR4 DIMM、または
- 10 TB：16 x 128 GB DDR4 DIMM および 16 x 512 GB Intel® Optane™ パーシステント メモリ モジュール（PMem）。

サーバは、最大 12 の前面 SAS 専用 LFF ドライブ、最大 4 つのミッドプレーン SAS 専用 LFF ドライブ、および最大 4 つの背面 SFF ドライブ（SAS または SATA または NVMe）に対応します。

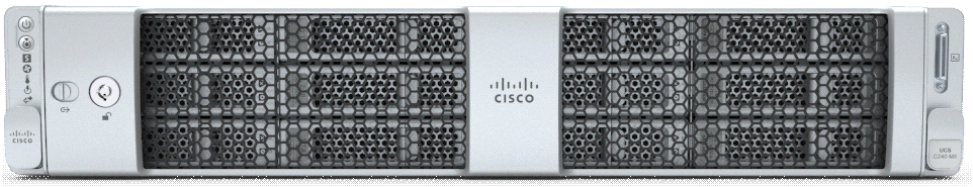
サーバには、2 つの背面ストレージライザー（それぞれ 2 つのドライブスロット）と 1 つの背面 PCIe ライザー（3 つの PCIe スロット）が装備されています。サーバには、書き込みキャッシュバックアップ用の SuperCap または SAS HBA 用の 12G SAS RAID コントローラ用のライザースロットもあります。シャーシには、6 つのファンと 2 つの電源モジュールが装備されています。

C240 M6 LFF サーバには、PCI スロットを消費せずに Cisco Virtual Interface Card（VIC）またはサードパーティ製の network interface card（NIC）をインストールする専用 modular LAN on motherboard（NIC）が含まれ、2 x 10 の Intel x550 10Gbase-T 埋め込み（マザーボード上）LOM ポートも搭載されています。

Cisco UCS C240 M6 サーバはスタンドアロンまたは Cisco Unified Computing System の一部として使用できます。これは、単独の統合アーキテクチャにコンピューティング、ネットワーキング、管理、仮想化、ストレージアクセスを統合することで、ベア メタルと仮想環境の両方でエンドツーエンドのサーバ可視性、管理、およびコントロールを可能にします。

図 1　Cisco UCS C240 M6 LFF ラックサーバ（12 個の前面 LFF ドライブ、4 個のミッドプレーン LFF ドライブ、4 個の背面 SFF ドライブ）

正面図 (ベゼル付き)



前面図（ベゼルなし）

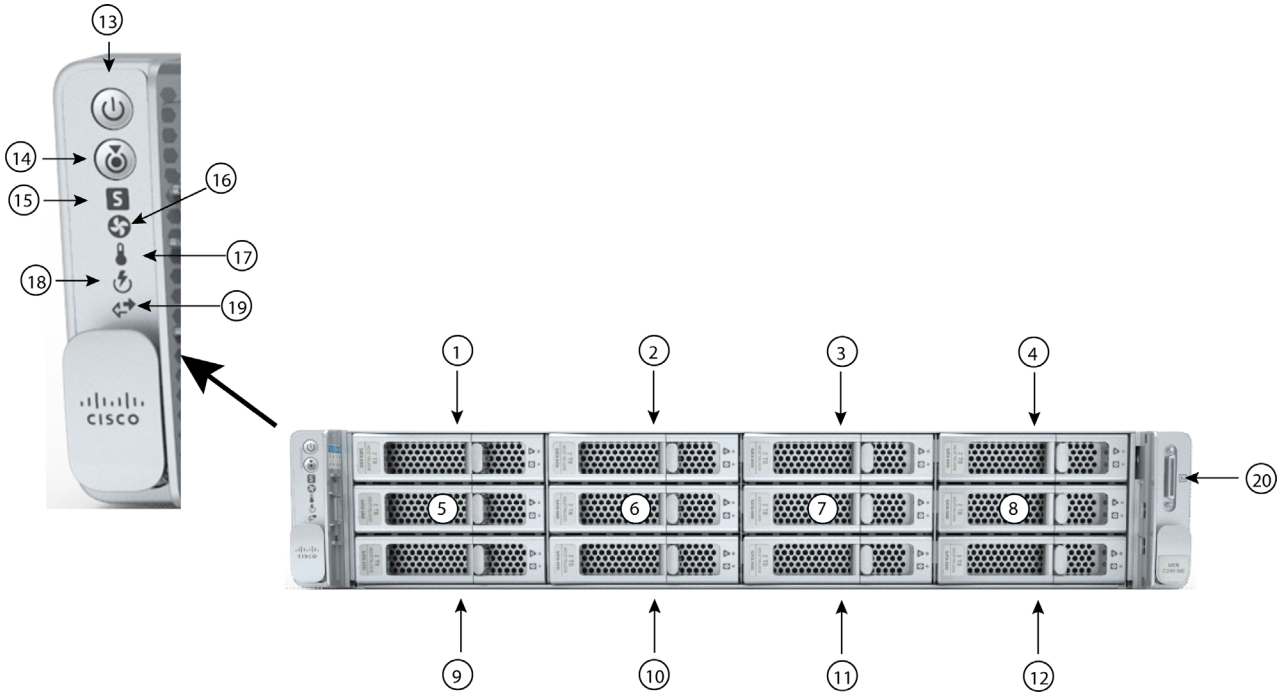
背面図

詳細図

シャーシ正面図

図 2 は 12 ドライブ Cisco UCS C240 M6 LFF ラック サーバを示します。このサーバは、12 台の 3.5 インチ（LFF）SAS 専用前面ドライブ、ミッドプレーンドライブケージ内の 4 台の 3.5 インチ SAS 専用ドライブ、およびライザー内の 2 台または 4 台の 2.5 インチ（SFF）NVME / SAS / SATA 背面ドライブをサポートします。

図 2　　シャーシの前面図



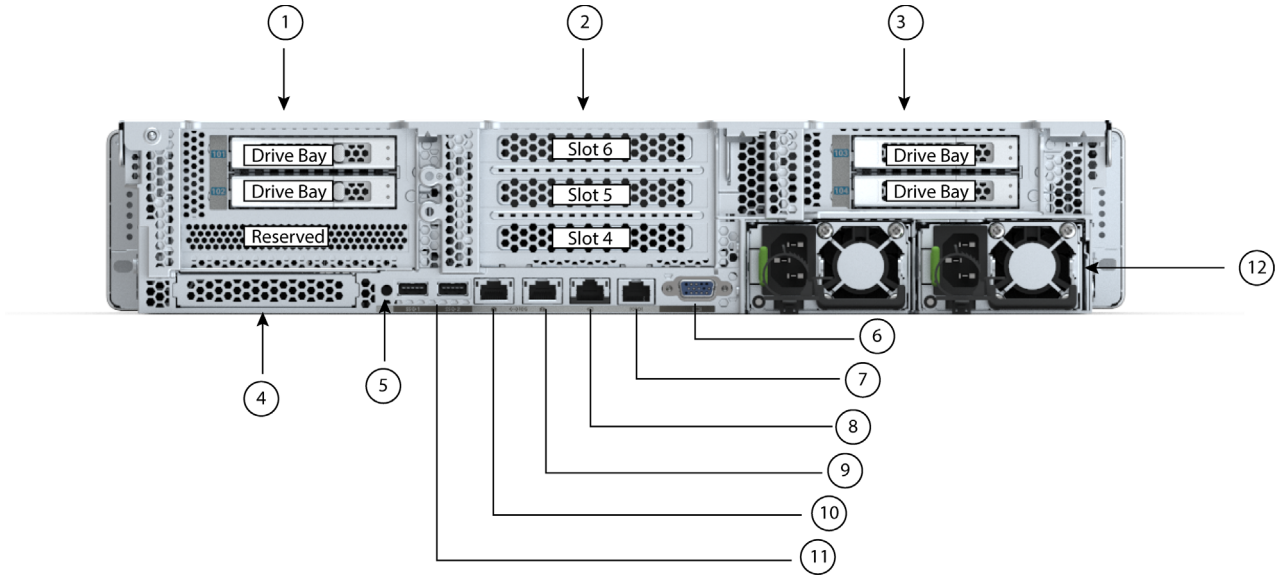
1 ~ 12	ドライブ ベイ 1 ~ 12 は、3.5 インチ SAS 専用ハード ディスク ドライブ（HDD）をサポートします。	**17**	温度ステータス LED
13	電源ボタン / 電源ステータス LED	**18**	電源装置ステータス LED
14	ユニット識別ボタン /LED	**19**	ネットワーク リンク アクティビティ LED
15	システム ステータス LED	**20**	KVM コネクタ (USB 2.0 コネクタ 2 個、VGA コネクタ 1 個、シリアルコネクタ 1 個を装備した KVM ケーブルで使用)
16	ファン ステータス LED	**-**	-

KVM ケーブル接続の詳細については、*KVM ケーブル（69 ページ）* を参照してください。

シャーシの背面図

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。

図 3　　シャーシの背面図



1	ライザー 1 には 1 つのオプションがあります。 ライザー 1B（CPU1 制御） ■ スロット 1 はドライブ コントローラ用に予約されています。 ■ 2 台のドライブをサポート • スロット 2（ドライブ ベイ 102）、x4 • スロット 3（ドライブ ベイ 101）、x4 • サーバでハードウェア RAID コントローラ カードまたは SAS HBA を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA HDD または SSD がサポートされます。 • NVMe PCIe SSD は、RAID コントローラを必要とせずに背面ベイでサポートされます。 詳細については、*スペア部品（78 ページ）* を参照してください。	7	COM ポート（RJ45 コネクタ）

2	ライザー 2A（CPU2 制御） 次の 3 個の PCIe スロットをサポートします。 ■ スロット 4 はフルハイト、3/4 レングス、x8 ■ スロット 5 はフルハイト、フルレングス、x16 ■ スロット 6 はフルハイト、フルレングス , x8	**8**	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
3	ライザー 3 には 1 つのオプションがあります。 ライザー 3B（CPU2 制御） ■ 2 台のドライブをサポート • スロット 7 (ドライブ ベイ 104)、x4 • スロット 8 (ドライブ ベイ 103)、x4 • サーバでハードウェア RAID コントローラ カードまたは SAS HBA を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA HDD または SSD がサポートされます。 • NVMe PCIe SSD は、RAID コントローラを必要とせずに背面ベイでサポートされます。 詳細については、*スペア部品（78 ページ）* を参照してください。	**9 ~ 10**	デュアル 1/10 GbE イーサネット ポート 2 基 (LAN1、LAN2) LAN1 は左側のコネクタ、 LAN2 が右側のコネクタ
4	モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）カード スロット（X 16）	**11**	USB 3.0 ポート（2 個）
5	システム ID プッシュボタン /LED	**12**	電源（2 台）
6	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)	**-**	-

サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスク ドライブ、メモリ容量など）については、*サーバの構成（10 ページ）* を参照してください。

表 1　機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	2 ラック ユニット（2RU）シャーシ
CPU	1 つまたは 2 つの Intel® Xeon® Ice Lake® プロセッサ ファミリ CPU[1]
チップセット	Intel® C621A シリーズチップセット
メモリ	32 slots for registered DIMM（RDIMMs）または load-reduced DIMM（LRDIMMs）用の 32 個のスロットと、Intel® Optane™ パーシステント メモリ モジュール（PMem）のサポート
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	Cisco Integrated Management Controller（CIMC）は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。 ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ DDR2/3 メモリインターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします（デフォルトで 8 MB がビデオメモリに割り当てられます）。 ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。 ■ 1050 W（AC） ■ 1050 W（DC） ■ 1600 W (AC) ■ 2300 W（AC） 最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface（ACPI）6.2 規格をサポートしています。
ファン	■ ホットスワップ可能なファン（前面から背面への冷却用エアーフロー）X 6
Infiniband	InfiniBand アーキテクチャは PCIe スロットで使用可。

機能 / 特長	説明
拡張スロット	■ ライザー 1B（ドライブ コントローラ用に 1 個の PCIe スロットと 2 個の HDD スロット） ■ ライザー 2A（3 PCIe スロット） ■ ライザー 3B（2 HDD スロット） ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3 に関する詳細は、*ライザー カードの設定とオプション（74 ページ）*を参照してください。
内部ストレージ デバイス	■ 12 個のドライブバックプレーンを備えた大型フォームファクタ（LFF）ドライブ。サーバには、最大で以下のドライブを搭載できます。 • 12 個の LFF 3.5 インチ前面 SAS 専用 LFF ハード ドライブ（HDD）。 • オプションで最大 4 台のミッドプレーン SAS 専用 LFF HDD • オプションで最大 4 台の 2.5 インチ SFF、背面 SAS/SATA HDD/SSD、または最大 4 台の背面 SFF NVMe PCIe SSD ドライブを装着可能。 ■ マザーボード上のミニストレージ モジュールコネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート最適化 RAID コントローラキャリアをサポートします。容量の異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。 ■ ファームウェアおよびその他のユーザー データのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティ ストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M6 のマザーボードに組み込まれています
I/O インターフェイス	■ 背面パネル • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • 2 つの 10Gbase-T LOM ポート • RS-232 シリアル ポート（RJ45 コネクタ）x 1 • DB15 VGA コネクタ × 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）スロット x 1 ■ 前面パネル • KVM コンソールコネクタ x 1（USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート（RS232）RJ45 コネクタ x 1 を装備）

機能 / 特長	説明
ストレージコントローラ	12G RAID HBA または 12G SAS HBA は、ライザー 1B のスロット 1（下部スロット）に差し込みます。 ■ 4GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ • RAID サポート（RAID 0、1、5、6、10）および SRAID0 • 最大 32 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 • ライザー 1B のドライブスロット 1 に接続 ■ Cisco M6 12G SAS HBA • RAID はサポートされません • JBOD/ パススルー モードのサポート • 最大 32 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 • ライザー 1B のスロット 1 に接続
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット	マザーボードの mLOM 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。 ■ Cisco 仮想インターフェイス カード
組み込み管理プロセッサ	Cisco Integrated Management Controller（CIMC）ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ（BMC）。 CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE/10GE LOM ポート、または Cisco 仮想インターフェイス カード（VIC）を介して CIMC にアクセスできます。 CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント（Cisco 12G SAS HBA など）を管理します。
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
CIMC	Cisco 統合管理コントローラ 4.2(1) 以降

注：

1. NVMe ドライブが選択されている場合、2 CPU も選択する必要があります。

サーバの構成

次の手順にしたがって、Cisco UCS C240 M6 LFF ラック　サーバーを構成してください。

- *ステップ 1 サーバ SKU を確認するページ 11*
- *ステップ 2 ライザー カードを選択する（必須）ページ 12*
- *ステップ 3 CPU を選択するページ 13*
- *ステップ 4 メモリを選択するページ 17*
- *ステップ 5 ドライブ コントローラを選択するページ 24*
- *ステップ 6 ドライブを選択するページ 27*
- *ステップ 7 オプション カードを選択するページ 35*
- *オプションの PCIE オプションカードアクセサリを選択するページ 38*
- *ステップ 8 GPU カードを選択する（オプション）ページ 39*
- *ステップ 9 電源ユニットを注文するページ 41*
- *ステップ 10 入力電源コードを選択するページ 42*
- *ステップ 11 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケー ブル マネジメント アームを選択するページ 46*
- *ステップ 12 管理設定を選択する（オプション）ページ 47*
- *ステップ 13 サーバブートモードを選択する（オプション）ページ 48*
- *ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する（オプション）ページ 49*
- *ステップ 15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）ページ 50*
- *ステップ 16 M.2 SATA SSD を選択する（オプション）ページ 51*
- *ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択するページ 53*
- *ステップ 18 オペレーティング システム メディア キットを選択するページ 57*
- *ステップ 19 サービスとサポートの選択ページ 58*

ステップ 1　サーバ SKU を確認する

サーバの製品 ID（PID）を*表 2* から選択します。

表 2　PID of the C240 M6 LFF ラック ベース サーバの PID

製品 ID（PID）	説明
UCS-M6-MLB	UCS M6 ラック、ブレード、シャーシ MLB このメジャー ライン バンドル（MLB）は、ラック サーバ（UCSC-C240-M6S、UCSC-C240-M6S、UCSC-C240-M6N、または UCSC-C240-M6SN）とソフトウェア PID で構成されています。この PID を使用して新しい設定を開始します。
UCSC-C240-M6L[1]	12 個のドライブ バックプレーンを備えた大型フォームファクタ（LFF）ドライブ。 ■ フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 12 で 3.5 インチ SAS 専用 LFF HDD をサポートします。 ■ オプションで、4 つの 3.5 インチ ミッドプレーン SAS 専用 LFF HDD ■ オプションで、4 つの背面ローディング ドライブ ベイが最大 4 台の 2.5 インチ SAS/SATA/NVMe ドライブをサポートします。

注：
1. この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません（MLB で注文する必要があります）

Cisco UCS C240 M6 LFF サーバ。

■ 電源ユニット、CPU、メモリ（DIMM または PMem）、ハードディスクドライブ（HDD）、ソリッドステートドライブ（SSD）、ブートドライブ、SD カード、ライザー、工具不要レールキット、または PCIe カードは含まれません。

注：以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2　ライザー カードを選択する（必須）

オプションのライザーカードを次に示します。*表 3* ライザーカード 1A / 1B は、サーバの背面、ライザー 2A は中央、ライザー 3B は右側にあります。

表 3　ライザー PID

製品 ID（PID）	説明
PCIe ライザー 1B（CPU1 が制御）	
UCSC-RIS1B-240M6	■ スロット 1 はドライブ コントローラ用に予約されています。 ■ スロット 2（ドライブ ベイ 102）とスロット 3（ドライブ ベイ 101）の 2 つのドライブをサポートします。 • サーバでハードウェア RAID コントローラ カードを使用している場合、SAS/SATA/NVMe 2.5 インチ ユニバーサル ドライブは背面ベイでサポートされています。
PCIe ライザー 2A（CPU2 が制御）	
UCSC-RIS2A-240M6	次の 3 個の PCIe スロットをサポートします。 ■ スロット 4 はフルハイト、3/4 レングス、x8 ■ スロット 5 はフルハイト、フルレングス、x16 ■ スロット 6 はフルハイト、フルレングス , x8
PCIe ライザー 3B（CPU2 が制御）	
UCSC-RIS3B-240M6	■ 2 台の 2.5 インチ ドライブ、両方とも x4 • スロット 7（ドライブ ベイ 104） • スロット 8（ドライブ ベイ 103）

注：

- UCSC-RIS2A-240M6 および UCSC-RIS3B-240M6 は、2 つの CPU が選択されている場合に自動的に含まれます
- ライザー 2 またはライザー 3 が選択されていない場合、ライザー 2 用のライザー フィラー ブランク UCSC-FBRS2-C240M6 およびライザー 3 用の UCSC-FBRS3-C240M6 が自動的に含まれます。
- ライザーの詳細については、*ライザー カードの設定とオプション（74 ページ）*を参照してください。

ステップ 3　CPU を選択する

CPU の標準機能は次のとおりです。

- 第 3 世代 Intel® Xeon® Scalable Processor（Ice Lake）
- Intel® C621A シリーズ チップセット
- 最大 60 MB のキャッシュ サイズ
- 最大 40 コア

CPU を選択する

使用可能な CPU を *表 4* に示します。CPU の接尾辞表記については、*表 5 (15 ページ)* を参照してください。

表 4　使用可能な CPU

製品 ID（PID）	クロック周波数 GHz	消費電力（W）	キャッシュサイズ（MB）	コア	UPI[1] リンク (GT/s)	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック (MHz)[2]	PMem のサポート
8000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I8380	2.3	270	60	40	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8368	2.4	270	57	38	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8362	2.8	265	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8360Y	2.4	250	54	36	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8358P	2.6	240	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8358	2.6	250	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8352M	2.3	185	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8352Y	2.2	205	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8352V	2.1	195	54	36	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I8352S	2.2	205	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I8351N[3]	2.4	225	54	36	0	2933	はい
6000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I6354	3.0	205	39	18	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6348	2.6	235	42	28	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6346	3.1	205	36	16	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6342	2.8	230	36	24	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6338N	2.2	185	48	32	3 at 11.2	2666	はい
UCS-CPU-I6338T	2.1	165	36	24	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6338	2.0	205	48	32	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6336Y	2.4	185	36	24	3 at 11.2	3200	はい

表 4　使用可能な CPU

製品 ID（PID）	クロック周波数 GHz	消費電力（W）	キャッシュサイズ（MB）	コア	UPI[1] リンク (GT/s)	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック (MHz)[2]	PMem のサポート
UCS-CPU-I6334	3.6	165	18	8	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6330N	2.2	165	42	28	3 at 11.2	2666	はい
UCS-CPU-I6330	2.0	205	42	28	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I6326	2.9	185	24	16	3 at 11.2	3200	はい
UCS-CPU-I6314U[4]	2.3	205	48	32	0	3200	はい
UCS-CPU-I6312U[5]	2.4	185	36	24	0	3200	はい
5000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I5320T	2.3	150	30	20	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I5320	2.2	185	39	26	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I5318N	2.1	150	36	24	3 at 11.2	2666	はい
UCS-CPU-I5318S	2.1	165	36	24	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I5318Y	2.1	165	36	24	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I5317	3.0	150	18	12	3 at 11.2	2933	はい
UCS-CPU-I5315Y	3.2	140	12	8	3 at 11.2	2933	はい
4000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I4316	2.3	150	30	20	2 at 10.4	2666	いいえ
UCS-CPU-I4314	2.4	135	24	16	2 at 10.4	2666	はい
UCS-CPU-I4310T	2.3	105	15	10	2 at 10.4	2666	いいえ
UCS-CPU-I4310	2.1	120	18	12	2 at 10.4	2666	いいえ
UCS-CPU-I4309Y	2.8	105	12	8	2 at 10.4	2666	いいえ

注：

1. UPI = Ultra Path インターコネクト
2. 一部の CPU について、*表 6（18 ページ）* に示すメモリアクセス速度よりも高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のメモリアクセスクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。
3. UCS-CPU-I8351N CPU の最大数は 1
4. UCS-CPU-I6314U CPU の最大数は 1
5. UCS-CPU-I6312U CPU の最大数は 1 です

表 5　CPU サフィックス

CPU サフィックス	説明書	特長
N	最適化されたネットワーキング	L3 転送、5G UPF、OVS DPDK、VPP FIB ルータ、VPP IPsec、Web サーバ / NGINX、vEPC、vBNG、vCMTS などのネットワーキング アプリケーションでの使用に最適化されています。SKU は基本周波数が高く、TDP が低く、最適なパフォーマンス / ワットを実現します。
L	クラウド最適化	クラウド IaaS 環境向けに特別に設計された SKU は、制約された TDP でより高い周波数を提供します。
V	クラウド最適化	クラウド環境向けに特別に設計された SKU は、高いラック密度を実現し、TCO $ あたりの VM/ コアを最大化します。
電	High T ケース	Network Environment-Building System（NEBS）環境向けに設計された SKU
U	1 ソケット最適化	コア、メモリ帯域幅、およびシングル プロセッサから利用可能な IO 容量によって適切に提供されるターゲット プラットフォーム向けに最適化
S	最大 SGX エンクレーブ サイズ	最大 SGX エンクレーブ サイズ（512GB）をサポートし、ワークロードまたはサービスの最も機密性の高い部分を強化および保護します
M	メディアと AI の最適化	メディア、AI、HPC セグメントを最適化して TDP を低くし、周波数を上げて高いパフォーマンスを実現します
Y	速度選択：パフォーマンス プロファイル	Intel® Speed Select テクノロジーは、特定のコア数に対して保証された基本周波数を設定し、このパフォーマンス プロファイルを特定のアプリケーション / ワークロードに割り当てて、パフォーマンス要件を保証する機能を提供します。また、実行時に設定を構成し、追加の周波数プロファイル設定の機会を提供します。

注意：3rd Gen Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ（Ice Lake）で設定され、25°C [77°F] 以上で動作するように設定されているシステムの場合、ファンの障害や、Intel® Advanced Vector Extensions 512（Intel® AVX-512）などの負荷の思い指示を多用する実行負荷は、システム イベント ログ（SEL）に記録された関連イベントで熱および / またはパフォーマンスの欠陥がアサートされる可能性があります。

動作確認済みの構成

(1) DIMM のみの構成：

- 次のリストから CPU を選択し、1 つまたは同一のものを 2 つ使用します*表 4 (13 ページ)*。

(2) DIMM/PMEM の混在構成：

- 次のリストから CPU を選択し、同一のものを 2 つ使用する必要があります*表 4 (13 ページ)*。

(3) NVMe PCIe ドライブの設定：

- 次のリストから CPU を選択し、同一のものを 2 つ使用する必要があります*表 4 (13 ページ)*。

(4) 1 CPU 構成

– 次のいずれかの行から CPU を 1 つ選択します*表 4 使用可能な CPU ページ 13*。

(5) 2 CPU 構成

– 次のいずれかの行から同一仕様の CPU を 2 つ選択します*表 4 使用可能な CPU ページ 13*。

注：

- 2 つの CPU 設定に 2 個の I8351N または 2 個の I6314U あるいは I6312U CPU は混在することができません。
- 1 つの I8351N CPU、1 つの I6314U CPU、または 1 つの I6312U CPU を搭載したサーバを設定する場合、これらの CPU を 2 つ搭載した 2 CPU システムにアップグレードすることはできません。

注意事項

- 選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。
  - *ステップ 4 メモリを選択するページ 17* （メモリのミラーリング）
  - *ステップ 5 ドライブ コントローラを選択するページ 24*
  - *ステップ 6 ドライブを選択するページ 27*

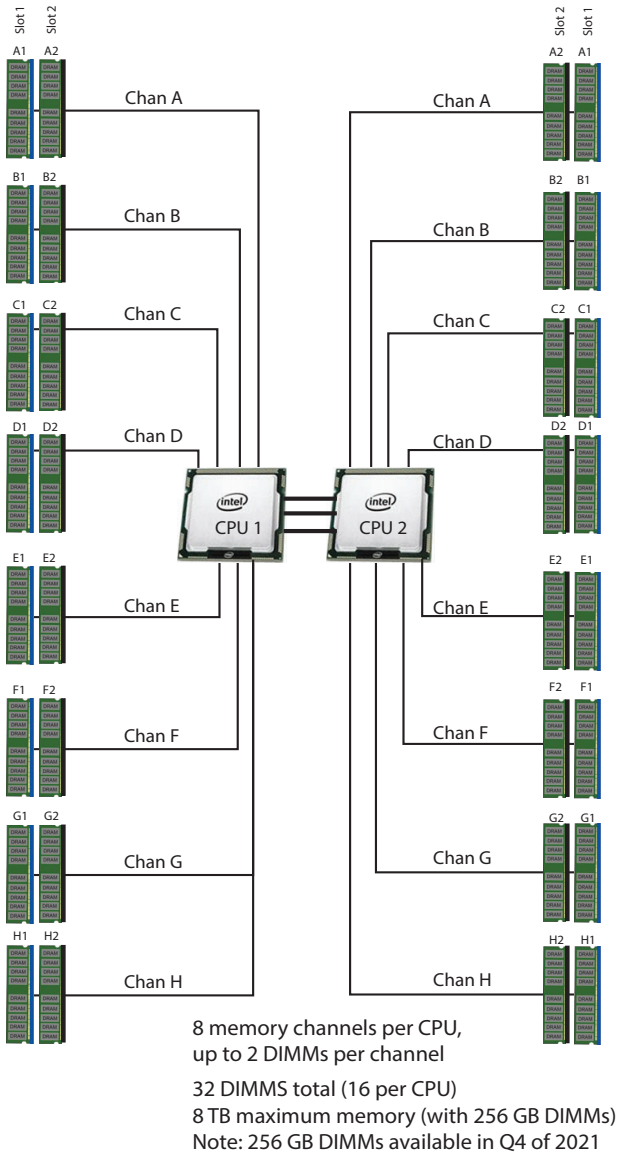
ステップ 4　メモリを選択する

C240 M6 LFF で使用可能なメモリの主な特徴は次のとおりです。

- クロック速度：3200 MHz
- DIMM あたりのランク：1、2、4、または 8
- 動作時の電圧：1.2 V
- Registered ECC DDR4 DIMM（RDIMM）、Load-reduced DIMM（LRDIMM）、または Intel® Optane™ パーシステント メモリ モジュール（PMem）。

図 4 に示されているように、メモリは、CPU あたり 8 個のメモリチャネルと、チャネルあたり最大 2 個の DIMM で構成されます。

図 4　C240 M6 LFF メモリ組織



DIMM とメモリ ミラーリング

メモリの構成とメモリ ミラーリング オプションが必要かどうかを選択します。利用可能なメモリ DIMM とミラーリング オプションは、*表 6* に記載されています。

注：メモリのミラーリングをイネーブルにすると、メモリ サブシステムによって同一データが 2 つのチャネルに同時に書き込まれます。片方のチャネルに対してメモリの読み取りを実行した際に訂正不可能なメモリ エラーによって誤ったデータが返されると、システムはもう片方のチャネルからデータを自動的に取得します。片方のチャネルで一時的なエラーまたはソフト エラーが発生しても、ミラーリングされたデータが影響を受けることはありません。DIMM とそのミラーリング相手の DIMM に対してまったく同じ場所で同時にエラーが発生しない限り、動作は継続します。メモリのミラーリングを使用すると、2 つの装着済みチャネルの一方からしかデータが提供されないため、オペレーティング システムで使用可能なメモリ量が 50 % 減少します。

表 6　使用可能な DDR4 DIMM

製品 ID（PID）	PID の説明	Voltage	ランク /DIMM
3200-MHz DIMMs			
UCS-MR-X16G1RW	16 GB RDIMM SRx4 3200（8Gb）	1.2 V	1
UCS-MR-X32G1RW	32 GB RDIMM SRx4 3200（16Gb）	1.2 V	1
UCS-MR-X32G2RW	32 GB RDIMM DRx4 3200（8Gb）	1.2 V	2
UCS-MR-X64G2RW	64 GB RDIMM DRx4 3200（16Gb）	1.2 V	2
UCS-ML-128G4RW	128 GB LRDIMM QRx4 3200（16Gb）（非 3DS）	1.2 V	4
Intel® Optane™ パーシステント メモリ（PMEM）[1]			
UCS-MP-128GS-B0	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、128GB、3200 MHz		
UCS-MP-256GS-B0	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、256 GB、3200 MHz		
UCS-MP-512GS-B0	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、512 GB、2666 MHz		
DIMM ブランク[2]			
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク		
Intel® Optane™ パーシステント メモリ（PMem）動作モード			
UCS-DCPMM-AD	App Direct モード		
UCS-DCPMM-MM	メモリ モード		
メモリ ミラーリング オプション			
N01-MMIRROR	メモリ ミラーリング オプション		

注：

1. All 3rd Generation Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ（Ice Lake）は、4309Y、4310、4310T、および 4316 プロセッサを除く PMem 製品をサポートします。
2. 適切な冷却エアー フローを維持するために、空の DIM M スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

メモリ構成の特長とモード

システム速度は、CPU がサポートする DIMM 速度によって異なります。DIMM の速度については、*使用可能な CPU（13 ページ）* を参照してください。

- サーバは、次のメモリの信頼性、可用性、および保守性（RAS）BIOS オプションをサポートしています（1 つのオプションのみ選択可能）。
  - 適応型二重デバイス データ修正（ADDDC）（デフォルト）
  - パフォーマンスが最も高い
  - フルミラーリング
  - 部分ミラーリング
- 最良のパフォーマンスを得るために、次の点を理解しておいてください。
  - 1 枚の DIMM を使用する場合は、特定のチャネルの DIMM スロット 1（CPU から最も遠いスロット）に装着する必要があります。
  - シングルまたはデュアル ランク DIMM をチャネルごとに 2 DIMM（2DPC）の構成に装着する場合は、必ずランクの数字が大きい DIMM を先に（最も遠いスロットから）装着してください。たとえば、2DPC の場合は、最初に DIMM スロット 1 にデュアル ランク DIMM を装着します。次に、DIMM スロット 2 にシングル ランク DIMM を装着します。
- CPU 1 と CPU 2（装着する場合）用の DIMM の構成は、常に同一である必要があります。
- 前世代サーバのシスコ メモリ（DDR3 および DDR4）は、サーバとは互換性がありません。
- メモリは任意の数の DIMM でペアとして設定できますが、最適なパフォーマンスを得るには、次のリンクのドキュメントを参照してください。

Cisco UCS C220/C240/B200 M6 M メモリ ガイド

- 詳細な Intel® Optane™ パーシステントメモリ（PMem）設定については、以下を参照してください

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

動作確認済みの構成

(1) 1 CPU 構成、メモリ ミラーリングなし：

- 1 ~ 16 DIMM から選択します。
  - 1、2、4、6、8、12、または 16 DIMM が許可されています
  - 3、5、7、9、10、11、13、14、15 DIMM が許可されています
  - 両方の CPU の DIMM は、同じ構成にする必要があります。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

DIMM の数	チャネル内 の CPU DIMM 配置 （同一 速度の DIMM）
1	(A1)
2	(A1, E1)
4	(A1, C1); (E1, G1)
6	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1)
8	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (B1, F1)
12	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (A2, C2); (D2, E2); (G2, H2)
16	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1); (G1, H1); (A2, B2); (C2, D2); (E2, F2); (G2, H2)

(2) 1 CPU 構成、メモリ ミラーリングあり：

- CPU ごとに 8 個、12 個または 16 個の DIMM を選択します (すべての CPU の DIMM は同一に構成される必要があります)。さらに、*表 6 (18 ページ)* に示されているように、メモリ ミラーリング オプション（N01-MMIRROR）が選択されている必要があります。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

# CPU ごとの DIMM の数	CPU 1 チャネル内の DIMM 配置（同一速度の DIMM）
8	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (B1, F1)
16	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1); (G1, H1); (A2, B2); (C2, D2); (E2, F2); (G2, H2)

- *表 6 (18 ページ)* に示すメモリ ミラーリング オプション（N01-MMIRROR）を選択します。

(3) 2 CPU 構成、メモリ ミラーリングなし：

- CPU あたり 1 ~ 16 の DIMM から選択します。
  - 1、2、4、6、8、12、または 16 DIMM が許可されています
  - 3、5、7、9、10、11、13、14、15 DIMM が許可されています
  - 両方の CPU の DIMM は、同じ構成にする必要があります。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

DIMM の数	チャネル内 の CPU DIMM 配置 (同一 速度の DIMM)	チャネル内 の の CPU 2 DIMM 配置 (同一速度 の DIMM)
1	(A1)	(A1)
2	(A1、E1)	(A1、E1)
4	(A1、C1); (E1、G1)	(A1、C1); (E1、G1)
6	(A1、C1)、(D1、E1)、(G1、H1)	(A1、C1)、(D1、E1)、(G1、H1)
8	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (B1, F1)	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (B1, F1)
12	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (A2, C2); (D2, E2); (G2, H2)	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (A2, C2); (D2, E2); (G2, H2)
16	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1); (G1, H1); (A2, B2); (C2, D2); (E2, F2); (G2, H2)	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1); (G1, H1); (A2, B2); (C2, D2); (E2, F2); (G2, H2)

(4) 2 CPU 構成、メモリ ミラーリングあり：

- CPU ごとに 8 個または 16 個の DIMM を選択します (すべての CPU の DIMM は同一に構成される必要があります)。さらに、*表 6 (18 ページ)* に示されているように、メモリ ミラーリング オプション（N01-MMIRROR）が選択されている必要があります。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

# CPU ごとの DIMM の数	CPU 1 チャネル内の DIMM 配置 (同一速度の DIMM)	チャネル内 の の CPU 2 DIMM 配置 (同一速度 の DIMM)
8	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (B1, F1)	(A1, C1); (D1, E1); (G1, H1); (B1, F1)
16	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1); (G1, H1); (A2, B2); (C2, D2); (E2, F2); (G2, H2)	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1); (G1, H1); (A2, B2); (C2, D2); (E2, F2); (G2, H2)

- *表 6 (18 ページ)* に示すメモリ ミラーリング オプション（N01-MMIRROR）を選択します。

注：システム パフォーマンスは、両方の CPU で DIMM のタイプと数量が同じで、すべてのチャネルがサーバ内の CPU 全体で等しく利用されている場合に最適化されます。

表 7　異なる Intel® Xeon® Ice Lake® プロセッサを搭載した 3200-MHz DIMM メモリ速度

DIMM および CPU の周波数 (MHz)	DPC	LRDIMM (4Rx4) - 128 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 64 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 32 GB (MHz)	RDIMM (1Rx4) - 16 GB (MHz)
		1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V
DIMM = 3200 CPU = 3200	1DPC	3200	3200	3200	3200
	2DPC	3200	3200	3200	3200
DIMM = 3200 CPU = 2933	1DPC	2933	2933	2933	2933
	2DPC	2933	2933	2933	2933
DIMM = 3200 CPU = 2666	1DPC	2666	2666	2666	2666
	2DPC	2666	2666	2666	2666

DIMM ルール

- 1 CPU で使用できる DIMM 数：
  - 最小 DIMM 数 = 1。最大 DIMM 数 = 16
  - 1、2、4、6、8、12、または 16 DIMM が許可されています
  - 3、5、7。9、101\、11、13、14、または 15 DIMM が許可されています。
- 2 CPU で使用できる DIMM 数：
  - 最小 DIMM 数 = 2。最大 DIMM 数 = 32
  - 2、4、8、12、16、24、または 32 DIMM が許可されています
  - 6、10、14、18、20、22、26、28、または 30 DIMM は使用できません。
- DIMM の組み合わせ：
  - サーバー内で異なるタイプの DIMM（RDIMM と LRDIMM、または 3DS LDRDIM と非 3DS LRDIMM）を混在させることはサポートされていません。
  - RDIMM タイプと RDIMM タイプの混合は、バランスの取れた構成で同じ量で混合されている場合に許可されます。
  - 16 GB、32 GB、および 64 GB RDIMM の混在はサポートされています。

注：PMem がインストールされているときは、DIMM 混合が許可されません。すべての DIMM は同じタイプとサイズでなければなりません。

次のリンクにある詳細な混合 DIMM 構成を参照してください
Cisco UCS C220/C240/B200 M6 M メモリ ガイド

PMem メモリモードについては、*表 8* を参照してください。

表 8　Intel® Optane™ パーシステント メモリ モード

Intel® DC パーシステント メモリ モード	
App Direct モード：	PMem は、ソリッドステート ディスク ストレージ デバイスとして動作します。データは保存され、不揮発性です。PMem と DIMM キャパシティは、CPU キャパシティの制限のみに対してカウントされます。
メモリ モード：	PMEM は、100% メモリ モジュールとして動作します。データは揮発性であり、DRAM は PMem のキャッシュとして機能します。PMEem キャパシティのみが、CPU キャパシティの制限に対してカウントされます)。これは工場出荷時のデフォルト モードです。

表 9　Intel® Xeon® Ice Lake® プロセッサ DIMM および PMem[1] 物理設定

DIMM + PMem カウント	CPU 1 または CPU 2															
	ICX：IMC2				ICX：IMC3				ICX：IMC1				ICX：IMC0			
	チャン 0 (F)		チャン 1 (E)		チャン 0 (H)		チャン 1 (G)		チャン 0 (C)		チャン 1 (D)		チャン 0 (A)		チャン 1 (B)	
	スロット 1	スロット 2	スロット 1	スロット 2	スロット 1	スロット 2	スロット 1	スロット 2	スロット 2	スロット 1	スロット 2	スロット 1	スロット 2	スロット 1	スロット 2	スロット 1
4 + 4[2]	PMem		DIMM		PMem		DIMM			DIMM		PMem		DIMM		PMem
8 + 1[3]	DIMM		DIMM		DIMM		DIMM			DIMM		DIMM	PMem	DIMM		DIMM
8 + 4[4]	DIMM		DIMM	PMem	DIMM		DIMM	PMem	PMem	DIMM		DIMM	PMem	DIMM		DIMM
8 + 8[5]	DIMM	PMem	DIMM	PMem	DIMM	PMem	DIMM	PMem	PMem	DIMM	PMem	DIMM	PMem	DIMM	PMem	DIMM
注：AD = App Direct Mode、MM = Memory Mode																

注：

1. 現時点で PMem を使用する場合は、すべてのシステムに 2 個の CPU を装着する必要があります。
2. AD、MM
3. AD
4. AD, MM
5. AD, MM

詳細な Intel PMem の構成については、以下を参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

詳細な DIMM/PMem 情報については、以下を参照してください

Cisco UCS C220/C240/B200 M6 M メモリ ガイド

ステップ 5　ドライブ コントローラを選択する

次のリストは、サーバでのドライブの制御方法をまとめたものです。

- SAS / SATA ドライブは、Cisco 12G RAID コントローラを介して制御されます。
- SAS / SATA ドライブは、Cisco 12G SAS パススルー HBA によって制御されます。
- PCIe NVMe ドライブは CPU から直接制御されます。

4 GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ

この RAID コントローラは、最大 32 台の SAS または SATA ドライブをサポートします。4 GB のフラッシュバック書き込みキャッシュ（FBWC）用の SuperCap が含まれており、RAID 0、1、5、6、10、50、60、JBOD モード、および SRAID0 をサポートしています。RAID コントローラは、ライザー 1B のスロット 1 に接続します。

注：64 RAID グループ（仮想ドライブ）はこの RAID コントローラでサポートされます。

Cisco M6 12G SAS HBA

この HBA は最大 32 台の SAS または SATA ドライブをサポートします。JBOD またはパススルーモード（RAID ではない）をサポートし、ライザー 1B のスロット 1 に接続します。

RAID ボリュームと RAID グループ

RAID ボリュームを作成する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 各 RAID ボリューム内の各ドライブで同じ容量を使用します。
- Cisco 12G RAID HBA の場合、すべての SAS HDD またはすべての SAS SSD、あるいは各 RAID ボリュームにあるすべての SATA SSD のいずれかを使用します

RAID コントローラ オプションの選択

次のいずれかを選択します。

- 1 個の Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ（*表 10* を参照）または
- Cisco M6 12G SAS HBA（*表 10* を参照）

表 10　表 7 ハードウェア コントローラ オプション

製品 ID（PID）	PID の説明
内蔵ドライブ用コントローラ **次の Cisco M6 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco 12G SAS HBA を選択した場合は、ライザー 1B のスロット 1 に装着された状態で出荷されます。**	
UCSC-RAID-M6HD	4 GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ（32 ドライブ） ■ 最大 32 台の内蔵 SAS HDD と SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ RAID 0、1、5、6、10、50、60、および JBOD モードをサポートします。混合 RAID および JBOD モードをサポートします。 ■ すべての自己暗号化ドライブ（SED）は、スタンドアロン管理（CIMC/UCSM）のローカルキー設定および管理機能をサポートします。現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です（KMIP 準拠）。
UCSC-SAS-M6HD	Cisco M6 12G SAS HBA（32 ドライブ） ■ 最大 32 台の内蔵 SAS HDD と SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ JBOD またはパススルー モードをサポートします
Supercap	
UCS-SCAP-M6	書き込みキャッシュ バックアップの M6 Supercap
RAID 構成オプション（Cisco 12G SAS HBA では利用できません）	
R2XX-SRAID0	シングル ディスク RAID 0 設定を有効にします。
R2XX-RAID0	出荷時の RAID 構成オプション（ストライピング） RAID 0 設定が有効になります。2 台以上のハード ドライブが必要です。
R2XX-RAID1	出荷時の RAID 構成オプション（ミラーリング） RAID 1 設定が有効になります。同サイズ、速度、容量の 2 個以上のドライブが必要です。
R2XX-RAID5	出荷時の RAID 構成オプション RAID 5 設定が有効になります。同じサイズ、速度、キャパシティのドライブが 3 台以上必要です。
R2XX-RAID6	出荷時の RAID 構成オプション RAID 6 設定が有効になります。同じサイズ、速度、容量のドライブが 4 台以上必要です。
R2XX-RAID10	出荷時の RAID 構成オプション RAID 10 設定が有効になります。同じサイズ、速度、容量のドライブが偶数台（4 台以上）必要です。

動作確認済みの構成

C240 M6 LFF サーバは、最大 12 台の前面 LFF ドライブ（SAS のみ）、最大 4 台のミッドプレーン LFF ドライブ（SAS のみ）、および最大 4 台の背面 SFF ドライブ（SAS / SATA / NVMe）とともに注文できます。

- RAID は NVMe ドライブをサポートしません。
- 4 GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラは、RAID 0、1、10、5、6、50、60、および JBOD モードをサポートする内部ドライブを最大 32 台サポートします。
- Cisco M6 12G SAS HBA は JBOD サポートを搭載した内部ドライブを最大 32 台サポートします。

ステップ 6　ドライブを選択する

ディスク ドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 3.5 インチのラージ フォーム ファクタ（前面およびミッドプレーン ドライブ）
- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ（背面ドライブ）
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

UCSC-C240-M6L サーバ向け前面ドライブを選択します

使用可能な前面ドライブをに示します*表 11*。

表 11　選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント前面ドライブ

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
HDD（7.2K RPM）			
UCS-HD2T7KL12N	2 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD	SAS	2 TB
UCS-HD4T7KL12N	4 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD	SAS	4 TB
UCS-HD6T7KL4KN[1]	6 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）	SAS	6 TB
UCS-HD8T7K4KAN	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）	SAS	8 TB
UCS-HD10T7K4KAN	10 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)	SAS	10 TB
UCS-HD12T7KL4KN	12 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)	SAS	12 TB
UCS-HD14T7KL4KN	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	14 TB
UCS-HD14TT7KL4KN	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	14 TB
UCS-HD16T7KL4KN	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	16 TB
UCS-HD16TW7KL4KN	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	16 TB
UCS-HD18TW7KL4KN	18 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD(4K)	SAS	18 TB
自己暗号化ドライブ（SED）			
UCS-HD4T12GNK9	4 TB 7.2K RPM LFF HDD（SED）	SED	4 TB
UCS-HD6T12GANK9	6 TB 7.2K RPM LFF HDD（4K 形式、SED）	SED	6 TB
UCS-HD12T7KL4NK9	12 TB 7.2k RPM LFF HDD（4K 形式 SED）	SED	1.2 TB
注：シスコではさまざまなベンダーのソリッド ステート ドライブを使用しています。すべてのソリッドステートドライブは、物理的な書き込み制限の影響を受け、製造元によって設定された最大使用制限仕様が異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用制限仕様を超えたソリッドステートドライブをシスコ単独の判断では交換しません。			

注：

1. 4k セクター サイズ ドライブをサポートするオペレーティング システムは次の通りです。
   - CentOS 7.9/8.2/8.3（以降）
   - Windows Server 2016/2019（以降）
   - Red Hat Enterprise Linux 7.9/8.2（以降）
   - SUSE Linux Enterprise Server 15.2（以降）
   - ESXi 6.7 U3/7.0 U2（以降）
   - オペレーティング システムのガイダンスについては、次のリンクを参照してください。
     https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/
   - UEFI モードは 4K セクターサイズ ドライブからの起動時に使用する必要があります（レガシー モードはサポートされていません）。
   - 4K セクターサイズドライブと 512 バイト セクター サイズ ドライブを同じ RAID ボリュームに配置しないでください。

UCSC-C240-M6L サーバのミッドプレーンドライブの選択

注：ミッドプレーンキット（PID UCSC-MPSTOM6L-KIT）は、ミッドプレーンドライブが注文されていない場合でも含まれています。ダブル幅 GPU を選択した場合は、ミッドプレーンキットとミッドプレーンドライブを取り付けることができないことに注意してください。

利用可能なミッドプレーン ドライブは *表 12* に記載されています。

表 12　利用可能なホットプラグ接続式 Sled-Mounted ミッドプレーン ドライブ

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
HDD（7.2K RPM）			
UCS-HD4T7KL12M	4 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD	SAS	4 TB
UCS-HD6T7KL4KM	6TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）	SAS	6 TB
UCS-HD8T7K4KAM[1]	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）	SAS	8 TB
UCS-HD12T7KL4KM	12 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)	SAS	12 TB
UCS-HD12T7KL4MK9	12 TB 7.2k RPM SAS LFF HDD (4K 形式、**SED**)	SAS	12 TB
UCS-HD16T7KL4KM	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	16 TB
UCS-HD18TW7KL4KM	14TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	18 TB
UCS-HD16TW7KL4KM	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	16 TB
UCS-HD10T7K4KAM	10TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)	SAS	10 TB
UCS-HD14T7KL4KM	14TB12G SAS 7.2K RPM LFF HDD(4K)	SAS	14 TB
UCS-HD14TT7KL4KM	14TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）	SAS	14 TB

表 12　利用可能なホットプラグ接続式 Sled-Mounted ミッドプレーン ドライブ　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
注：シスコではさまざまなベンダーのソリッド ステート ドライブを使用しています。すべてのソリッドステートドライブは、物理的な書き込み制限の影響を受け、製造元によって設定された最大使用制限仕様が異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用制限仕様を超えたソリッドステートドライブをシスコ単独の判断では交換しません。			

注：

1. 4k セクター サイズ ドライブをサポートするオペレーティング システムは次の通りです。
   - CentOS 7.9 / 8.2 / 8.3
   - Windows Server 2016/2019
   - Red Hat Enterprise Linux 7.9/8.2
   - SUSE Linux Enterprise Server 15.2
   - ESXi 6.7 U3 / 7.0 U1 / 7.0 U2
   - UEFI モードは 4K セクターサイズ ドライブからの起動時に使用する必要があります（レガシー モードはサポートされていません）。
   - 4K セクターサイズドライブと 512 バイト セクター サイズ ドライブを同じ RAID ボリュームに配置しないでください。

UCSC-C240-M6L サーバの背面ドライブの選択

使用可能な背面ドライブを*表 13* に示します。

注：SAS / SATA と NVMe 背面ドライブを混在させることはできません。すべて SAS / SATA またはすべて NVMe である必要があります。

表 13　利用可能なホットプラグ接続式 Sled-Mounted 背面ドライブ

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
SAS / SATA HDD			
UCS-HD900G15K12N	900 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	900 GB
UCS-HD300G15K12N	300 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	300 GB
UCS-HD600G15K12N	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
UCS-HD300G10K12N	300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	300 GB
UCS-HD600G10K12N	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
UCS-HD12TB10K12N	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
UCS-HD18TB10K4KN[1]	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）	SAS	1.8 TB
UCS-HD24TB10K4KN	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）	SAS	2.4 TB
SAS / SATA SSD エンタープライズパフォーマンス			
UCS-SD19T63X-EP	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	1.9 TB

表 13　利用可能なホットプラグ接続式 Sled-Mounted 背面ドライブ　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-SD960G63X-EP	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	960 GB
UCS-SD480G63X-EP	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	480 GB
UCS-SD19TM3X-EP	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	1.9 TB
UCS-SD480GM3X-EP	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	480 GB
UCS-SD960GM3X-EP	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	960 GB
UCS-SD800GK3X-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	800 GB
UCS-SD16TK3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TK3X-EP	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	3.2 TB
UCS-SD800GS3X-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	800 GB
UCS-SD16TS3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TS3X-EP	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	3.2 TB
SAS / SATA SSD エンタープライズ値			
UCS-SD38T6I1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD960G6I1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD480G6I1X-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	480 GB
UCS-SD960G61X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T61X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD120GM1X-EV	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	120 GB
UCS-SD240GM1X-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	240 GB
UCS-SD480GM1X-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	480 GB
UCS-SD960GM1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD16TM1X-EV	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.6 TB
UCS-SD19TM1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38TM1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76TM1X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB

表 13　利用可能なホットプラグ接続式 Sled-Mounted 背面ドライブ　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-SD76T61X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD960G6S1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T6S1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T6S1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76T6S1X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD960GK1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	960 GB
UCS-SD19TK1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 GB
UCS-SD38TK1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TK1X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD15TK1X-EV	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
UCS-SD19TS1X-EV	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TS1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
自己暗号化ドライブ（SED）			
UCS-HD24T10NK9	2.4TB 10k rpm 4k SED HDD	SED	2.4 TB
UCSC-PCIE-IRJ45	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K フォーマット、SED）	SED	1.8 TB
UCS-HD12T10NK9	1.2 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（SED）	SED	1.2 TB
UCS-HD600G15NK9	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD（SED）	SED	600 GB
UCS-SD800GBKNK9	800 GB Enterprise performance SAS SSD（3X DWPD、SED）	SED	800 GB
UCS-SD960GBKNK9	960 GB Enterprise Value SAS SSD (1X DWPD, SED)	SED	960 GB
UCS-SD76TBKNK9	7.6TB Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED- FIPS)	SED-FIPS	7.6 TB
UCS-SD38TBKNK9	3.8 TB Enterprise Value SAS SSD（1X DWPD、SED）	SED	3.8 TB
UCS-SD16TBKNK9	1.6 TB Enterprise performance SAS SSD (3X DWPD, SED)	SED	1.6 TB
UCS-SD960GBM2NK9	960 GB Enterprise value SATA SSD (1X, SED)	SED	960 GB
UCS-SD38TBEM2NK9	3.8 TB Enterprise value SATA SSD (1X、SED)	SED	3.8 TB
UCS-SD76TBEM2NK9	7.6 TB Enterprise Value SATA SSD（1X、SED）	SED	7.6 GB
PCIe / NVMe 2.5 インチ SFF[2]			
UCSC-NVMEXPB-I375	375 GB 2.5 インチ Intel® Optane™ NVMe Extreme Performance SSD	NVMe	3.75 GB
UCSC-NVMEXP-I750	750 GB 2.5 インチ Intel® Optane™ NVMe Extreme Perf.	NVMe	750 GB
UCS-NVMEI4-I1920	1.9 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	1.9 TB
UCS-NVMEI4-I3840	3.8 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	3.8 TB
UCS-NVMEI4-I7680	7.6 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	7.6 TB

表 13　利用可能なホットプラグ接続式 Sled-Mounted 背面ドライブ　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-NVMEI4-I1600	1.6TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	1.6 TB
UCS-NVMEI4-I3200	3.2TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	3.2 TB
UCS-NVMEI4-I6400	6.4TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEXP-I400	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	400 GB
UCS-NVMEXP-I800	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	800 GB
UCS-NVME4-1920	1.9TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	1,9 TB
UCS-NVME4-3840	3.8TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	3.8 TB
UCS-NVME4-7680	7.6TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	7.6 TB
UCS-NVME4-1536	15.3TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	15.3 TB
UCS-NVME4-1600	1.6TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）	NVMe	1.6 TB
UCS-NVME4-3200	3.2TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）	NVMe	3.2 TB
UCS-NVME4-6400	6.4TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEQ-1536	15.3TB 2.5 インチ U.2 15mm P5316 Hg Perf Low End NVMe	NVMe	15.3 TB
UCS-NVMEM6-W1600	1.6 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	1.6 TB
UCS-NVMEM6-W3200	3.2 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	3.2 TB
UCS-NVMEM6-W6400	6.4 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEM6-W7680	7.6 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能バリュー耐久性	NVMe	7.6 TB
UCS-NVMEM6-W15300	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. バリュー耐久性	NVMe	15.3 TB
注：シスコではさまざまなベンダーのソリッド ステート ドライブを使用しています。すべてのソリッドステートドライブは、物理的な書き込み制限の影響を受け、製造元によって設定された最大使用制限仕様が異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用制限仕様を超えたソリッドステートドライブをシスコ単独の判断では交換しません。			

注：

1. 4k セクター サイズ ドライブをサポートするオペレーティング システムは次の通りです。

- CentOS 7.9/8.2/8.3（以降）
- Windows Server 2016/2019（以降）
- Red Hat Enterprise Linux 7.9/8.2（以降）
- SUSE Linux Enterprise Server 15.2（以降）
- ESXi 6.7 U3/7.0 U1/7.0 U2（以降）
- オペレーティング システムのガイダンスについては、次のリンクを参照してください。
  https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/
- UEFI モードは 4K セクターサイズ ドライブからの起動時に使用する必要があります（レガシー モードはサポートされていません）。
- 4K セクターサイズドライブと 512 バイト セクター サイズ ドライブを同じ RAID ボリュームに配置しないでください。
- HGST を除き、Intel および Western Digital NVMe ドライブを混在させることができます。

注：

- Intel® VROC は Intel ドライブでのみサポートされています
- Intel® VROC イネーブルメント キー ファクトリは BIOS に事前にプロビジョニングされています。追加のライセンスは必要ありません。

注意事項

- すべての HDD が独自の RAID ボリューム内にあり、すべての SSD も独自の RAID ボリューム内にある場合は、HDD と SSD を混在可能です。
- Cisco 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco 12G SAS HBA を使用する場合は、SAS HDD と SAS/SATA SSD を混在可能です。
- SFF NVMe 背面ドライブを注文する場合、2 つの CPU も注文する必要があります。
- SED ドライブは *表 11（27 ページ）* で非 SED ドライブと混在することができます
- 2.5 インチ SFF NVMe ドライブは、CPU に直接接続され、RAID コントローラまたは SAS HBAでは管理されません。
- ミッドプレーンキット（PID UCSC-MPSTOM6L-KIT）が必要です。

Intel® Virtual RAID on CPU（Intel® VROC）

サーバーは Intel® Virtual RAID on CPU（Intel® VROC）をサポートしています。VROC は、Intel NVMe SSD で使用されるエンタープライズ RAID ソリューションです（サポートされている Intel NVMe SSD については、*表 13* を参照）。Intel® Volume Management Device（Intel® VMD）は、CPU PCIe ルート コンプレックスに統合されたコントローラーです。Intel® VMD NVMe SSD は CPU に接続されるため、高速な Intel® Optane™ SSD の潜在的なパフォーマンスを最大限に引き出すことができます。Intel® VROC の実装により、ドライブと CPU の間に配置される、従来のハードウェア RAID ホスト バス アダプタ（HBA）カードが置き換えられます。

注：

- Intel® VROC は Intel ドライブでのみサポートされています
- Intel® VROC イネーブルメント キー ファクトリは BIOS に事前にプロビジョニングされています。追加のライセンスは必要ありません。

VROC には次の特徴があります。

- スモール フォーム ファクタ（SFF）ドライブ（のみ）のサポート
- バッテリ バックアップ（BBU）または外部のスーパー キャパシタは必要ありません
- インテル CPU に直接接続されたインテル SFF NVMe を利用したソフトウェアベースのソリューション
- RAID 0/1/5/10 のサポート
- Windows、Linux、VMware OS のサポート。
- ホスト ツール - Windows GUI/CLI、Linux CLI。
- UEFI サポート - HII ユーティリティ、OBSE。
- Intel VROC NVMe は UEFI モードでのみ動作します

詳細については、**Intel NVMe SSD の VROC の設定と管理に関する説明**を参照してください。

ステップ 7　オプション カードを選択する

最新のサーバー互換性については、https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/ でハードウェアおよびソフトウェア互換性リスト (HCL) を確認してください。

標準オプション カードは次のものを提供します。

- モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）
- 仮想インターフェイス カード（VIC）
- ネットワーク インターフェイス カード（NIC）
- ホスト バス アダプタ（HBA）

PCIe オプション カードを選択する

使用可能な PCIe オプション カードを*表 14* に示します。

表 14　使用可能な PCIe オプション カード

製品 ID（PID）	PID の説明	参照先	カード サイズ[1]
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）			
UCSC-M-V25-04	Cisco UCS VIC 1467 クァッド ポート 10/25G SFP28 mLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V100-04	Cisco UCS VIC 1477 デュアル ポート 40/100G QSFP28 mLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5Q50G	Cisco UCS VIC 15428 クワッド ポート 10/25/50G MLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200G	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート 40/100/200G MLOM	mLOM	HHHL、SS
仮想インターフェイス カード（VIC）			
UCSC PCIE C100 04	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 40/100G QSFP28 CNA PCIe	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-PCIE-C25Q-04	Cisco UCS VIC 1455 クァッド ポート 10/25G SFP28 PCIe	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
ネットワーク インターフェイス カード（NIC）			
1 Gb NIC			
UCSC-PCIE-IRJ45	Intel i350 クァッド ポート 1G 銅製 PCIe	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
10 Gb NIC			
UCSC-PCIE-ID10GF	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC	ライザー 2 のみ	FHHL、SS
UCSC-P-ID10GC	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-IQ10GC	Cisco-Intel X710T4LG 4x10 GbE RJ45 PCIe NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS

表 14 使用可能な PCIe オプション カード *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明	参照先	カード サイズ[1]
25 Gb NIC			
UCSC-P-I8D25GF[2]	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-M5D25GF[2]	Mellanox MCX512A-ACAT デュアル ポート 10/25G SFP28 NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-I8Q25GF[2]	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 2 のみ	FHHL、SS
40 Gb NIC			
UCSC-PCIE-ID40GF	Intel XL710 デュアルポート 40G QSFP+ NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
100 Gb NIC			
UCSC-P-M5D100GF[2]	Mellanox CX-5 MCX516A-CDAT 2x100GbE QSFP PCIe NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-M6CD100GF[2]	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC（暗号化あり）	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-M6DD100GF[2]	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-I8D100GF[2]	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
ホスト バス アダプタ（HBA）			
UCSC-P-Q6D32GF	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-P-B7D32GF	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-PCIE-QD16GF	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
UCSC-PCIE-BD16GF	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 2 のみ	HHHL、SS
外部ストレージ HBA			
UCSC-9500-8E	9500 シリーズ PCIe Gen 4.0Tri-Mode Storage HBA 12Gb/s SAS/SATA/PCIe（NVMe）	ライザー 2 のみ	HHHL、SS

注：

1. HHHL = ハーフハイト、ハーフレングス。FHHL = フルハイト、ハーフレングス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット
2. 存在する場合、推奨されるファン速度制御ポリシー設定は [balanced] です。

注意事項

- 1 CPU システムの場合：
  - 1 CPU システムには 1 つの PCIe スロット（スロット 1）を使用できます。ただし、RAID コントローラまたは HBA 専用に予約されています。
- 2 CPU システムの場合：
  - 次の PCIe スロットが使用できます。
    - PCIe ライザー 1B に 1 つ（スロット 1、ドライブ コントローラ用に予約済み）、
    - PCIe ライザー 2A（PCIe スロット 4、5、および 6）に 3 つ、および
    - PCIe ライザー 3B ではなし。
  - 1 枚のプラグイン PCIe VIC カードはスロット 5 を使用してデュアル CPU システムでインストール可能です。さらに、シャーシ内の mLOM にインストールされている mLOM VIC カードを注文できるため、稼働中に同時に 2 枚の VIC カードを所持することができます。プラグイン カードと mLOM VIC カードの選択については、*表 14 (35 ページ)* を参照してください。PCIe スロットの物理的な説明については、*表 1 (7 ページ)* と *スペア部品 (78 ページ)* も参照してください。
  - サーバは 1 つの PCIe Cisco VIC と MLOM VIC をサポートします

    シングル ワイヤ管理は一度に 1 つの VIC でのみサポートされます。複数の VIC がサーバにインストールされている場合、一度に 1 つのスロットのみで NCSI を有効にし、単独のワイヤ管理の場合、優先順位は MLOM スロットとなり、次に NCSI 管理トラフィックのスロット 5 になります。複数のカードを装着する場合は、上記の優先順位でシングルワイヤ管理ケーブルを接続します。
- シスコの価格リストには掲載されていないが、オペレーティング システムが選択したカードと互換性があるか確認する、または UCS C240 M6 サーバで動作する追加のカードを確認するには、リンクの「ハードウェア互換性リスト」を確認します。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html

オプションの PCIE オプションカードアクセサリを選択する

- これらの光ファイバおよびケーブルは、互換性がテストされており、イーサネット ネットワーク アダプタでの使用が承認されています（この文書の発行時点）。最新のアップデートについては、https://tmgmatrix.cisco.com で Cisco 互換性マトリックスを確認して参照してください。
- VIC 1455、VIC 1467、VIC 1495 および VIC 1477 でサポートされている光およびケーブルのリストについては、次のリンクの VIC 1400 シリーズ データ シートを参照してください。
  - https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/datasheet-listing.html
  - https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/datasheet-c78-741130.html

前述の表情報は、Cisco Transceiver Module Group（TMG）およびベンダーによって実施されたテストに基づいています。その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel：	Marvell/QLogic 社：	Mellanox：
製品ガイド	41000 シリーズ相互運用性マトリックス	ファームウェア リリース ノート
速度に関するホワイトペーパー	45000 シリーズ相互運用性マトリックス	

ステップ 8　GPU カードを選択する（オプション）

注：GPU を注文する場合、サーバにはミッドプレーンキットが付属していないため、ミッドプレーンドライブを取り付けることはできません。また、GPU を注文すると、サーバにはロープロファイルヒートシンク（PID = UCSC-HSLP-M6）とダブル幅 GPU 用の特別なエアーダクト（PID = UCSC-AD-M6LGPU）が付属します。

GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザー スロットの互換性は、*表 15* に記載されています。

表 15　選択可能な PCIe GPU カード[1]

GPU 製品 ID (PID)	PID の説明	カードサイズ	ノードあたりの最大 GPU 数	ライザー スロットの互換性		
				ライザ 1B[2]	ライザー 2 (Gen 4)	ライザー 3B[3]
UCSC-GPU-A10	TESLA A10, PASSIVE, 150W, 24GB	シングルワイド	5	該当なし	5 (x16) 6 (x8)	該当なし

注：

1. https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html を参照してください。を参照してください。
2. ライザー 1B は GPU を受け入れません。
3. ライザー 3B は GPU を受け入れません

注：

- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- ライザーカード 2A のスロット 4、5、および 6 はシングル幅 GPU に対応
- 後で GPU を追加する場合は、以下のスペック シートの *スペア部品（78 ページ）* セクションを参照して、必要なアクセサリ / ケーブルと GPU スペアを見つけてください。
- 詳細については、GPU の『インストール ガイド』を参照してください。

GPU 対応構成

GPU 対応構成では、ユニットは後の段階で GPU を受け入れるように構成されていますが、注文時に GPU はインストールされていません。

表 16　NVIDIA GPU ライセンス

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-VCS-1YR	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年間
NV-VCS-3YR	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-5YR	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年
NV-GRDWK-1-5S	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-5S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-5S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-5S	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求
NV-GRID-WKP-5YR	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-5YR	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCP-5YR	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-5YR	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-1YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-3YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-4YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-5YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-1YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-3YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-4YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-5YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-1YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-3YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-4YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年
NV-GRID-VAS-5YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-1YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-3YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年
NV-GRID-EDS-4YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-5YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年

ステップ 9　電源ユニットを注文する

電源は、M6 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要のインストールを可能にする、共通の電気および物理設計を共有します。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギー コストを削減し、データセンター内での不必要な電力消費を回避できます。選択したオプション（CPU、ドライブ、メモリなど）に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

http://ucspowercalc.cisco.com [英語]

表 17　電源モジュール

製品 ID（PID）	PID の説明
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-1050W	C シリーズ サーバー **プラチナム** 用 1050W AC 電源ユニット
UCSC-PSUV2-1050DC	C シリーズ サーバー **プラチナム** 用 1050W DC 電源ユニット
UCSC-PSU1-1600W	C シリーズ サーバー **プラチナム** 用 1600W AC 電源ユニット
UCSC-PSU1-2300W[1]	C- シリーズ サーバー **チタン** 用の 2300W 電源
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1050W	C シリーズ サーバー **プラチナム** 用 1050W AC 電源ユニット
UCSC-PSUV2-1050DC	C シリーズ サーバー **プラチナム** 用 1050W DC 電源ユニット
UCSC-PSU1-1050ELV	C シリーズ エンハンスト ロー ライン **プラチナ** 用 1050W AC 電源
UCSC-PSU1-2300W	C- シリーズ サーバー **チタン** 用の 2300W 電源

注 :

1. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。*表 18（42 ページ）* および *表 19（45 ページ）* を参照してください。

注 : 1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。

ステップ 10 入力電源コードを選択する

表 18 および *表 19* を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます（省略可）。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバに電源コードは付属しません。

注：*表 18* に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。*表 19* は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

表 18 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

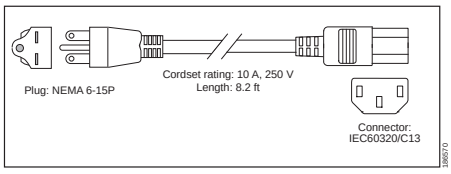
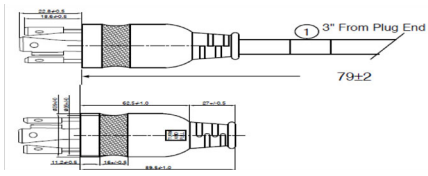
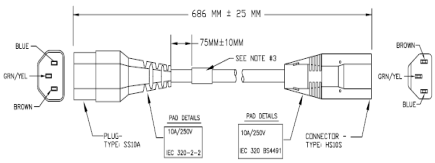
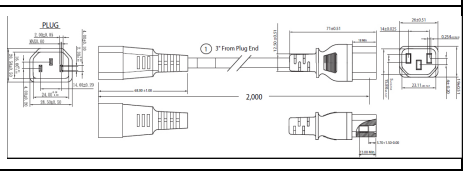
製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
R2XX-DMYMPWRCORD	電源コードなし（電源コードを選択しない場合のダミー PID）	該当なし
CAB-48DC-40A-8AWG	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A（北米）	
CAB-AC-L620-C13	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	

表 18　使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

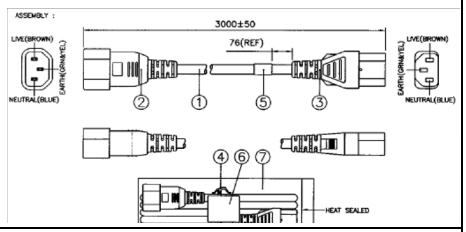
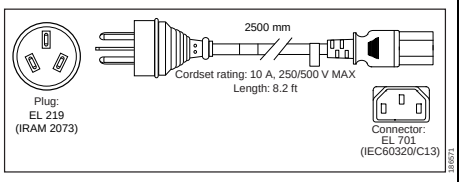
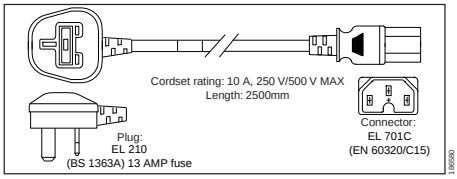
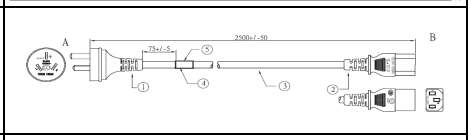
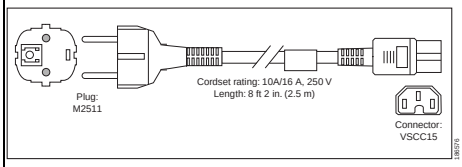
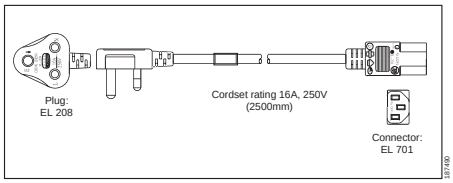
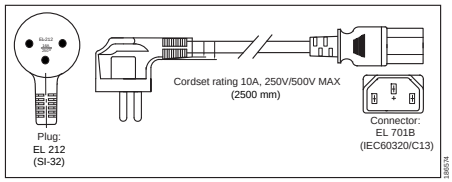
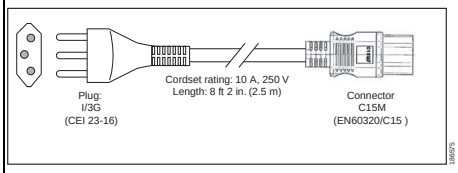
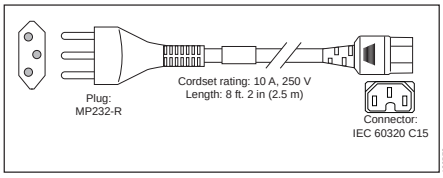
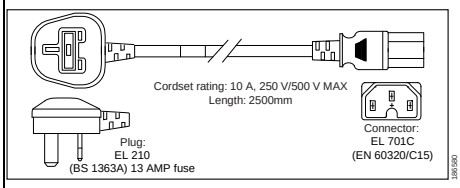
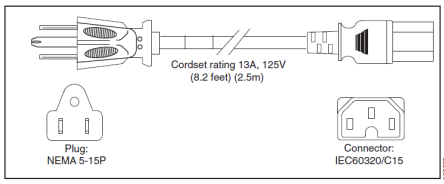
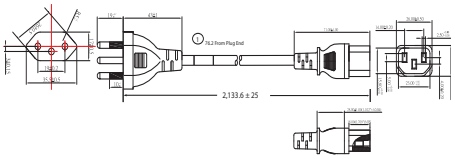
製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD, PWR, JMP, IEC60320/C14, IEC6 0320/C13, 3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A（アルゼンチン仕様）	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ（オーストラリア）	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A（中国）	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ（EU）	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A（インド仕様）	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	画像なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	画像なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A（イスラエル仕様）	

表 18　使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、 CEI 23-16/VII プラグ（イタリア）	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ（スイス仕様）	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ（13 A ヒューズ）（英国）	
CAB-9K12A-NA[1]	電源コード、125 VAC、13 A、 NEMA 5-15 プラグ（北米）	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A（ブラジル）	
CAB-C13-C14-2M-JP	電源コード C13-C14、2 m（6.5 フィート）、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR[1]	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ（韓国）	図なし
CAB-ACTW	AC 電源コード（台湾）、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし
CAB-48DC-40A-INT	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A（INT）	画像なし
CAB-48DC-40A-AS	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A（AS/NZ）	画像なし

注：

1. この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 19　使用可能な電源コード（2300 W PSU のサーバ用）

製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	画像なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	画像なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	画像なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	画像なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	画像なし
CAB-L520P-C19-US	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国使用	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 - IEC-C19 14ft（米国使用	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	画像なし

ステップ 11 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する

工具不要レール キットを選択する

表 20 から工具レス レール キットを選択します。

表 20 工具不要レール キットのオプション

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-RAIL-M6	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE	No rail kit option

注：シスコでは、レールキットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています。

オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。ケーブル マネジメント アームを注文する場合は、*表 21* を参照してください。

表 21 ケーブル マネジメント アーム

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-CMA-C240M6	C220 M6 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

工具不要レール キットとケーブル管理アームに関する詳細は、「Cisco UCS C240 M6 インストールおよびサービス ガイド」（以下の URL）を参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

注：UCS C240 M6 サーバにラックマウントする場合、工具不要レール キットを注文する必要があります。

ステップ 12 管理設定を選択する（オプション）

デフォルトでは、C240 M6 サーバ NIC モードは Shared LOM Extended になるように設定されます。この NIC モードでは、Cisco Integrated Management Controller（CIMC）へのアクセスに、任意の LOM ポートまたはアダプタカードポートを使用できます。Cisco VIC カードは、NCSI がサポートされているスロットに装着する必要があります。

デフォルトの NIC モードを Dedicated に変更するには、*表 22* に示す UCSC-DLOM-01 型番を選択します。Dedicated NIC モードでは、専用の管理ポートを介してのみ CIMC にアクセスできます。管理ポートの位置については、*シャーシの背面図（5 ページ）* を参照してください。

デフォルトの NIC モードを [Cisco カードモード（Cisco Card Mode）] に変更するには、*表 22* に示す PID UCSC-CCARD-01 を選択します。このモードでは、DHCP を使用して CIMC に IP アドレスを割り当てます。それ以降の導入作業は自動化されます。

すべての NIC モード設定の詳細については、以下を参照してください。

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C480M5/install/C480M5/C480M5_chapter_010.html#concept_srqj_vsr_fz

表 22 管理設定の選択情報

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-DLOM-01	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定
UCSC-CCARD-01	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定

さらに、*表 28（53 ページ）* に記載されているオプションのソフトウェア PID を注文すると、サーバの各種動作モードを設定できます。

ステップ 13 サーバブートモードを選択する（オプション）

デフォルトでは、C220 M6 サーバはデフォルトのブート モードとして UEFI で発送されます。サーバがレガシー BIOS モード（M4 以前の世代のサーバでは標準）で出荷されるようにするには、*表 23* のレガシー BIOS の PID を選択します。

表 23 サーバのブートモードの選択情報

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-LBIOS-01	C シリーズ サーバ用レガシーブートモード BIOS 設定

ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する（オプション）

トラステッド プラットフォーム モジュール（TPM）は、プラットフォーム（サーバ）の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ（マイクロコントローラ）です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証（プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること）および立証（プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス）は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報は、*表 24* に示されています。

表 24 セキュリティ デバイス

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSX-TPM-002C	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0
UCSC-INT-SW02	C220 および C240 M6 シャーシ イントルージョン スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定[1]

注：

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

注：

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティング グループ（TCG）で定義されている TPM v1.2 および 2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

ステップ 15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 25 からロック ベゼルを選択します。

表 25 ロック ベゼル オプション

製品 ID（PID）	説明
UCSC-BZL-C240M5	C240 M5 セキュリティ ベゼル

ステップ 16 M.2 SATA SSD を選択する（オプション）

ブート用に最適化された RAID コントローラ（*表 27* を参照）とともに、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD（*表 26* を参照）を注文します。マザーボード上のエクステンダー ボード コネクタの位置については、*図 8、(70 ページ)* を参照してください。マザーボード エクステンダ ボード コネクタは、エクステンダ ボードを接続し、エクステンダ ボードはブート最適化 RAID コントローラを接続します。

各ブート用に最適化された RAID コントローラは、*表 26* に示すように最大 2 台の SATA M.2 SSD に対応できます。*表 26* から 1 つまたは 2 つの M.2SATASSD を注文します。

注：M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。

表 26 M.2 SATA SSD

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-240GB	240 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960GB	960 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-I240GB	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-192TB	1.9 TB SATA M.2

表 27 からブート最適化 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラはエクステンダボードに接続し、2 台までの M.2 SATA ドライブを保持します。

注：ブート最適化 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティング システムをサポートします。

表 27 ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ（最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持）

注：

- UCS-M2-HWRAID ブート最適化 RAID コントローラは、RAID 1 および JBOD モードをサポートします。
- UCS-M2-HWRAID モジュラ アダプタは、240 GB および 960 GB M.2 SSD にのみ対応しています。
- (CIMC/UCSM) は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- このコントローラをサポートする Cisco IMC および Cisco UCS Manager の最小バージョンは 4.2(1) 以降です。ソフトウェアのコントローラ名は MSTOR です。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。

注意事項

- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

注：オペレーティングシステムのガイダンスについては、https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/ を参照してください。

選択

- OEM ソフトウェア（*表 28*）
- オペレーティング システム（*表 29*）

表 28 OEM ソフトウェア

製品 ID（PID）	PID の説明
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-1A	VMware vCenter 6 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-3A	VMware vCenter 6 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-5A	VMware vCenter 6 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-1A	VMware vCenter 6 Server Foundation（4 ホスト）、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-3A	VMware vCenter 6 Server Foundation（4 ホスト）、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-5A	VMware vCenter 6 Server Foundation（4 ホスト）、5 年サポートが必要

表 29 オペレーティング システム

製品 ID（PID）	PID の説明
Microsoft Windows Server	
MSWS-19-DC16C	Windows Server 2019 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-19-DC16C-NS	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）
MSWS-19-ST16C-NS	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16C	Windows Server 2022 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-22-DC16C-NS	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
MSWS-22-DCA2C	Windows Server 2022 Data Center：2 コア追加

表 29　オペレーティング システム　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明
MSWS-22-DCA2C-NS	Windows Server 2022 DC：2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-22-ST16C	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）
MSWS-22-ST16C-NS	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-22-STA2C	Windows Server 2022 Standard：2 コア追加
MSWS-22-STA2C-NS	Windows Server 2022 Standard：2 コア追加、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-1A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-3A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-5A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-1A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-3A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-5A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-1S	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S2V-3S	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S-HA-1S	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S-HA-3S	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S-RS-1S	RHEL Resilient Storage (1-2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS
RHEL-2S-RS-3S	RHEL Resilient Storage (1-2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS
RHEL-VDC-2SUV-1S	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-3S	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年 SnS が必要
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 1 年 SnS
RHEL-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 3 年 SnS
VMware	
VMW-VSP-STD-1A	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU）、1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-3A	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU）、3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-5A	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU）、5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-3A	VMware vSphere 6 Ent Plus（1 CPU）、3 年サポートが必要

表 29　オペレーティング システム　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
VMW-VSP-EPL-1A	VMware vSphere 6 Ent Plus（1 CPU）、1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-5A	VMware vSphere 6 Ent Plus（1 CPU）、5 年サポートが必要
SuSE	
SLES-2S2V-1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要
SLES-2S2V-1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-1S	SUSE Linux 高可用性拡張 1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-HA-3S	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-HA-5S	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-GC-1S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-GC-3S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-GC-5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-LP-1S	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-3S	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-1A	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-3A	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-1YR	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-2SUVM-3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-3YR	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-2SUVM-5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 5 年 SnS

表 29　オペレーティング システム　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
SLES-2SUVM-5YR	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES-SAP2SUVM-1A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、1 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-1S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 1 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-1YR	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-SAP2SUVM-3A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、3 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-3S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 3 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-3YR	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-SAP2SUVM-5A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、5 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-5S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 5 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-5YR	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V-1A	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-3A	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-5A	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-5S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS

ステップ 18 オペレーティング システム メディア キットを選択する

オプションのオペレーティング システム メディアを *表 30* から選択します。

表 30 OS メディア

製品 ID（PID）	PID の説明
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16C-RM	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16C-RM	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16C-RM	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリメディア DVD のみ

ステップ 19 サービスとサポートの選択

必要なサービス オプションをご利用いただけます。

Unified Computing Warranty（契約なし）

ご使用システムの重要性が高くない場合は、サービスなしの契約をお選びいただけます。提供される内容は次のとおりです。

- 3 年間のパーツ提供対応
- 翌営業日（NBD）のパーツ交換、8 時間 / 日、5 日 / 週
- 90 日間のソフトウェア保証（メディア対象）
- BIOS、ドライバ、ファームウェアのアップデートの継続的ダウンロード
- UCSM アップデート（Unified Computing System Manager を使用するシステムの場合）。このアップデートには、公開されている仕様、リリース ノート、業界標準への UCSM のコンプライアンスを維持するためのマイナー拡張やバグ修正が含まれます。

Cisco UCS 向け Smart Net Total Care (SNTC)

Unified Computing システム の 全体 サポート に ついては、Cisco は UCS サービス向けに Cisco Smart Net Total Care（SNTC）Toral Care を提供します。この サービス では、エキスパートによる ソフトウェア および ハードウェア へのサポートを 行い、Unified Computing 環境 における パフォーマンス の維持 と 高可用性 の実現への お手伝いをいたします。世界中の どこからでも Cisco Technical Assistance Center (TAC) に 24 時間いつでもアクセスできます

Unified Computing System Manager（UCSM）を含むシステム向けには、UCSM アップグレードのダウンロードをはじめとしたサポート サービスを提供いたします。Cisco Smart Net Total Care は、各種 ハードウェア 交換 オプション を ご用意し、2 時間以内 の 交換 などにも 対応 しています。また、シスコの豊富なオンラインテクニカルリソースにもアクセスできます。UnifiedComputing 環境において最大の効率性とアップタイムを実現するためにご活用いただけます。詳細については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/services/technical/smart-net-total-care.html?stickynav=1

表 31 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 31 Cisco SNTC for UCS サービス（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト ?	説明
CON-PREM-UCSCC2L	C2P	対応	SNTC 24X7X2OS
CON-UCSD8-UCSCC2L	UCSD8	対応	UC SUPP DR 24X7X2OS*
CON-C2PL-UCSCC2L	C2PL	対応	LL 24X7X2OS**

表 31　Cisco SNTC for UCS サービス（PID UCSC-C240-M6L）*（続き）*

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト？	説明
CON-OSP-UCSCC2L	C4P	対応	SNTC 24X7X4OS
CON-UCSD7-UCSCC2L	UCSD7	対応	UCS DR 24X7X4OS*
CON-C4PL-UCSCC2L	C4PL	対応	LL 24X7X4OS**
CON-USD7L-UCSCC2L	USD7L	対応	LLUCS HW DR 24X7X4OS***
CON-OSE-UCSCC2L	C4S	対応	SNTC 8X5X4OS
CON-UCSD6-UCSCC2L	UCSD6	対応	UC SUPP DR 8X5X4OS*
CON-SNCO-UCSCC2L	SNCO	対応	SNTC 8x7xNCDOS****
CON-OS-UCSCC2L	CS	対応	SNTC 8X5XNBDOS
CON-UCSD5-UCSCC2L	UCSD5	対応	UCS DR 8X5XNBDOS*
CON-S2P-UCSCC2L	S2P	なし	SNTC 24X7X2
CON-S2PL- UCSCC2L	S2PL	なし	LL 24X7X2**
CON-SNTP-UCSCC2L	SNTP	なし	SNTC 24X7X4
CON-SNTPL-UCSCC2L	SNTPL	なし	LL 24X7X4**
CON-SNTE-UCSCC2L	SNTE	なし	SNTC 8X5X4
CON-SNC-UCSCC2L	SNC	なし	SNTC 8x7xNCD
CON-SNT-UCSCC2L	SNT	なし	SNTC 8X5XNBD
CON-SW-UCSCC2L	SW	なし	SNTC NO RMA
注 -PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、UCSCCC24 サフィックスを持つサービス SKU を選択します (例：CON-OSP-UCSCCB24)			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、サービス SKU にサフィックス ULSCC2L4 を選択します (例：CON-OSP-ULSCC2L4)。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）16-04-2019 04:28			
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照）- 中国と日本でのみ利用可能			
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む - 中国と日本でのみ利用可能			

Cisco UCS 向け Smart Net Total Care オンサイト トラブルシューティング サービス

従来の Smart Net Total Care を拡張したサービスです。お客様の Cisco Unified Computing System（UCS）環境内で発生したハードウェア問題を診断および切り離す際に役立つ、オンサイト トラブルシューティングの専門知識を提供します。このサービスは、シスコ認定フィールド エンジニア（FE）がリモートの TAC エンジニアおよび仮想インターネット ワーキング サポート エンジニア（VISE）と協力して提供します。*表 32* の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 32　Cisco UCS オンサイト トラブルシューティング サービス向け SNTC（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-OSPT-UCSCC2L	OSPT	対応	24X7X4OS Trblshtg
CON-OSPTD-UCSCC2L	OSPTD	対応	24X7X4OS TrblshtgDR*
CON-OSPTL-UCSCC2L	OSPTL	対応	24X7X4OS TrblshtgLL**
CON-OPTLD-UCSCC2L	OPTLD	対応	24X7X4OS TrblshtgLLD***
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、サフィックスが UCSCCB24 のサービス SKU を選択します（例：CON-OSPT-UCSCCB24）。			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合は、ULSCC2L4 サフィックスが付いたサービス SKU を選択します（例：CON-OSPT-ULSCC2L4）。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）16-04-2019 04:28			
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照）- 中国と日本でのみ利用可能			
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む - 中国と日本でのみ利用可能			

UCS 向け ソリューション サポート（SSPT）

ソリューション サポートには、シスコ製品のサポートとソリューションレベルのサポートの両方が含まれており、マルチベンダー環境の複雑な問題の解決時間が、製品サポート単体の場合と比べて平均で 43 % 以上短縮されます。ソリューション サポートは、データセンター管理における重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサービスは、エコシステムに展開したシスコ製品とソリューション パートナーの製品の両方に対応するため、マルチベンダーのシスコ環境全体でサポートが一元化されます。シスコとソリューションパートナーのどちらの製品に問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスパートが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。詳細については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/services/technical/solution-support.html?stickynav=1

に記載 されている 中から 希望の サービスを 選択 できます *表 33*。

表 33　UCS サービス向けソリューション サポート（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-SSC2P-UCSCC2L	SSC2P	対応	SOLN SUPP 24X7X2OS
CON-SSC4P-UCSCC2L	SSC4P	対応	SOLN SUPP 24X7X4OS
CON-SSC4S-UCSCC2L	SSC4S	対応	SOLN SUPP 8X5X4OS
CON-SSCS-UCSCC2L	SSCS	対応	SOLN SUPP 8X5XNBDOS
CON-SSDR7-UCSCC2L	SSDR7	対応	SSPT DR 24X7X4OS*
CON-SSDR5-UCSCC2L	SSDR5	対応	SSPT DR 8X5XNBDOS*
CON-SSS2P-UCSCC2L	SSS2P	なし	SOLN SUPP 24X7X2
CON-SSSNP-UCSCC2L	SSSNP	なし	SOLN SUPP 24X7X4
CON-SSSNE-UCSCC2L	SSSNE	なし	SOLN SUPP 8X5X4
CON-SSSNC-UCSCC2L	SSSNC	なし	SOLN SUPP NCD
CON-SSSNT-UCSCC2L	SSSNT	なし	SOLN SUPP 8X5XNBD
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、接尾辞 UCSCCB24 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-SSC4P-UCSCCB24)			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、接尾辞 ULSCC2L4 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-SSC4P-ULSCC2L4)			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			

サービス プロバイダ向けソリューション サポート

に記載 されている 中から 希望の サービスを 選択 できます *表 33*。

表 34　UCS サービス向けソリューション サポート（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
SP-SSC2P-UCSCC2L	SPSSC2P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X2OS
SP-SSC4P-UCSCC2L	SPSSC4P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X4OS
SP-SSC4S-UCSCC2L	SPSSC4S	対応	SP SOLN SUPP 8X5X4OS
SP-SSCS-UCSCC2L	SPSSCS	対応	SP SOLN SUPP 8X5XNBDOS
SP-SSS2P-UCSCC2L	SPSSS2P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X2
SP-SSS4P-UCSCC2L	SPSSS4P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X4
SP-SSSNE-UCSCC2L	SPSSSNE	非対応	SP SOLN SUPP 8X5X4
SP-SSSNT-UCSCC2L	SPSSSNT	非対応	SP SOLN SUPP 8X5XNBD
SP-SSSPB-UCSCC2L	SPSSSPB	非対応	SP SOLN SUPP NO HW RPL
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、接尾辞 UCSCCB24 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-SSC4P-UCSCCB24)			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、接尾辞 ULSCC2L4 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-SSC4P-ULSCC2L4)			

Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service

Cisco Unified Computing System の 標準 の 保証 期間 より 短期間 での 部品 交換 をｔご希望 の お客様には、Cisco Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service を提供しています。4 時間以内 の オンサイト 部品 交換 など、2 つの レベル の 高度 な 部品 交換 サービス からお選びいただけます。Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service では、返品 許可 （RMA）が 必要で あるか の判断を 行う、シスコ の サポート プロフェッショナル にいつでも リモート アクセス でき ます。*表 35* に記載されている希望のサービスを選択できます。

表 35　UCS ハードウェア専用サービス向け SNTC（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト？	説明
CON-UCW7-UCSCC2L	UCW7	対応	UCS HW 24X7X4OS
CON-UCWD7-UCSCC2L	UCWD7	対応	UCS HW+DR 24X7X4OS*
CON-UCW7L-UCSCC2L	UCW7L	対応	LL UCS 24X7X4OS**
CON-UWD7L-UCSCC2L	UWD7L	対応	UCS DR 24X7X4OS*
CON-UCW5-UCSCC2L	UCW5	対応	UCS HW 8X5XNBDOS
CON-UCWD5-UCSCC2L	UCWD5	対応	UCS HW+DR 8X5XNBDOS*

表 35　UCS ハードウェア専用サービス向け SNTC（PID UCSC-C240-M6L）*（続き）*

注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、接尾辞 UCSCCB24 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-UCW7-UCSCCB24)
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合は、ULSCC2L4 サフィックスを持つサービス SKU を選択します (例：CON- UCW7-ULSCC2L4)。
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）16-04-2019 04:28
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照）- 中国と日本でのみ利用可能
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む - 中国と日本でのみ利用可能

UCS のパートナー向け サポート サービス

Cisco パートナー サポート サービス （PSS) は、パートナー が 独自 の ブランド サポート や マネージド サービス を 企業 顧客 に 提供 するために 設計 された シスコ コラボレーション サービス メニュー です。Cisco PSS を 利用すれば、パートナー は、to シスコの サポート インフラストラクチャ や 資産 にアクセスして 次のような目的 に役立てることができます。

- 最も 複雑な ネットワーク 環境 に 対応 するための サービス ポートフォリオ を拡充 する
- 納入 コスト を削減する
- 顧客 ロイヤルティ を 高める サービスを 提供する

PSS オプション を使用 すれば、認定された シスコ パートナー は、シスコの 知的資産 を 活用した 価値の 高い テクニカル サポート を 開発し、一貫して 提供することができます。これにより、パートナー は より 高い マージン を 獲得し、活動範囲を 広げることができます。PSS は、すべての Cisco PSS パートナーがご利用できます。2 パートナー Unified コンピューティング サポート オプションには 次が含まれます。

- UCS パートナー向け サポート サービス
- UCS ハードウェア 専用 パートナー サポート サービス

PSS は、シスコ テクニカル リソース が 支援する サード パーティ ソフトウェア のトリアージ サポート と レベル 3 サポート を含む ハードウェア サポート と ソフトウェア サポート を 提供 します。*表 36* の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 36　UCS 向け PSS（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-PSJ8-UCSCC2L	PSJ8	対応	UCS PSS 24X7X2 OS
CON-PSJ7-UCSCC2L	PSJ7	対応	UCS PSS 24X7X4 OS
CON-PSJD7-UCSCC2L	PSJD7	対応	UCS PSS 24X7X4 DR*
CON-PSJ6-UCSCC2L	PSJ6	対応	UCS PSS 8X5X4 OS
CON-PSJD6-UCSCC2L	PSJD6	対応	UCS PSS 8X5X4 DR*

表 36　UCS 向け PSS（PID UCSC-C240-M6L）*（続き）*

CON-PSJ4-UCSCC2L	PSJ4	なし	UCS SUPP PSS 24X7X2
CON-PSJ3-UCSCC2L	PSJ3	なし	UCS SUPP PSS 24X7X4
CON-PSJ2-UCSCC2L	PSJ2	なし	UCS SUPP PSS 8X5X4
CON-PSJ1-UCSCC2L	PSJ1	なし	UCS SUPP PSS 8X5XNBD
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、接尾辞 UCSCCB24 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-PSJ7-UCSCCB24)			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、ULSCC2L4 サフィックスの付いたサービス SKU を選択します (例：CON-PSJ7-ULSCC2L4)。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			

UCS ハードウェア専用の PSS

PSS ハードウェア 専用 PSS では、交換部品 を 2 時間 で 提供 し、返品許可 （RMA）が必要 であるかの判断を行うサポート プロフェッショナルにいつでもリモート アクセスできます。に記載されている希望のサービスを選択できます*表 37*。

表 37　UCS ハードウェア専用 PSS（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-PSW7-UCSCC2L	PSW7	対応	UCS W PSS 24X7X4 OS
CON-PSWD7-UCSCC2L	PSWD7	対応	UCS W PSS 24X7X4 DR*
CON-PSW6-UCSCC2L	PSW6	対応	UCS W PSS 8X5X4 OS
CON-PSWD6-UCSCC2L	PSWD6	対応	UCS W PSS 8X5X4 DR*
CON-PSW4-UCSCC2L	PSW4	なし	UCS W PL PSS 24X7X2
CON-PSW3-UCSCC2L	PSW3	なし	UCS W PL PSS 24X7X4
CON-PSW2-UCSCC2L	PSW2	なし	UCS W PL PSS 8X5X4
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、接尾辞 UCSCCB24 が付いたサービス SKU を選択します (例：CON-PSW7-UCSCCB24)			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、サービス SKU にサフィックス ULSCC2L4 を選択します (例：CON-PSW7-ULSCC2L4)。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			

販売業者サポート サービス

に記載されている希望のサービスを選択できます *表 38*。

表 38　UCS 向け UCS サポート サービスの DSS（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-DSCO-UCSCC2L	DSCO	対応	DSS CORE 24X7X2OS
CON-DSO-UCSCC2L	DSO	対応	DSS CORE 24X7X4
CON-DSNO-UCSCC2L	DSNO	対応	DSS CORE 8X5XNBDOS
CON-DSCC-UCSCC2L	DSCC	いいえ	DSS CORE 24X7X2
CON-DCP-UCSCC2L	DCP	いいえ	DSS CORE 24X7X4
CON-DSE-UCSCC2L	DSE	いいえ	DSS CORE 8X5X4
CON-DSN-UCSCC2L	DSN	いいえ	DSS CORE 8X5XNBD
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、サフィックスが UCSCCB24 のサービス SKU を選択します（例：CON-DSO-UCSCCB24）。			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、サービス SKU にサフィックス ULSCC2L4 を選択します（例：CONDSOULSCC2L4）。			

Unified Computing を組み合わせたサポート サービス

Combined Services は、1 つの契約で必要なサービスの購入と管理を容易にします。UCS 向け SNTC サービスで、重要なデータ センター インフラストラクチャの可用性が向上し、Unified Computing の投資から最大限の価値を実現するのに役立ちます。CiscoUnifiedComputingSystem（Cisco UCS）から得られるメリットが大きいほど、お客様のビジネスにとってテクノロジーが重要になります。これらのサービスを使用すれば、次のことが可能になります。

- UCS の アップタイム、パフォーマンス、および 効率性 を 最適化 する
- 問題を迅速に特定して対処することによって、重要なビジネス アプリケーションを保護する
- 情報伝達とメンタリングを通じて、社内の専門知識を強化する
- UCS エキスパート によって 社内 スタッフ の 稼働率 が高められる ことで、業務の 効率化 を図る
- 運用への影響が発生する前に潜在的な問題を診断することで、ビジネスの俊敏性を高める

に記載されている希望のサービスを選択できます *表 39*。

表 39　UCS 向け UCS サポート サービスの DSS（PID UCSC-C240-M6L）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-NCF2P-UCSCC2L	NCF2P	対応	CMB SVC 24X7X2OS
CON-NCF4P-UCSCC2L	NCF4P	対応	CMB SVC 24X7X4OS
CON-NCF4S-UCSCC2L	NCF4S	対応	CMB SVC 8X5X4OS
CON-NCFCS-UCSCC2L	NCFCS	対応	CMB SVC 8X5XNBDOS
CON-NCF2-UCSCC2L	NCF2	非対応	CMB SVC 24X7X2
CON-NCFP-UCSCC2L	NCFP	非対応	CMB SVC 24X7X4
CON-NCFE-UCSCC2L	NCFE	非対応	CMB SVC 8X5X4
CON-NCFT-UCSCC2L	NCFT	非対応	CMB SVC 8X5XNBD
CON-NCFW-UCSCC2L	NCFW	非対応	CMB SVC SW
注：PID UCSC-C240-M6L-BR の場合、UCSCCC24 サフィックスを持つサービス SKU を選択します (例：CON-NCF4P-UCSCCB24)			
PID UCSC-C240-M6L-CH の場合、サービス SKU にサフィックス ULSCC2L4 を選択します (例：CON-NCF4P-ULSCC2L4)。			

UCS Drive Retention サービス

Cisco Unified Computing Drive Retention サービスは、障害 ディスク の 部品 交換 にあたり、故障した ディスク ドライブの 返却 なしに、交換用の 新しい ドライブ を提供 する サービス です。

故障した ディスク ドライブ であっても、高度な データ リカバリ技術により、極秘情報、所有権情報、機密情報などの セキュリティが 危険にさらされる 可能性 があります。このサービスを利用して ドライブを 手元 に 保持したまま 破棄 すれば、こうした ドライブ の 機密 データ が 脅かされ ることが なく なり、機密 漏えい 責任を 問われる リスク が 軽減します。この サービス は、規制 や 国 および 地方で 定められた要件への 遵守 にも 役立ちます。

社内で 機密 データ、秘密 データ、極秘 データ、および 専有 データ を 管理する 必要が ある 場合 は、前出 の表に示した Drive Re tention サービス のいずれかを検討してください (利用可能な場合)。

注：このサービスには、証明書付きドライブ破壊サービスは含まれません。

UCS のローカル言語テクニカル サポート

利用可能な場合は、追加料金の支払いを受けた上で、割り当てられたすべての重大度レベルについて、特定製品に対するコールのローカル言語サポートを利用できます。前述の表を参照。

Cisco Unified Computing System 向けの全サービス一覧は、次の URL でご覧いただけます。

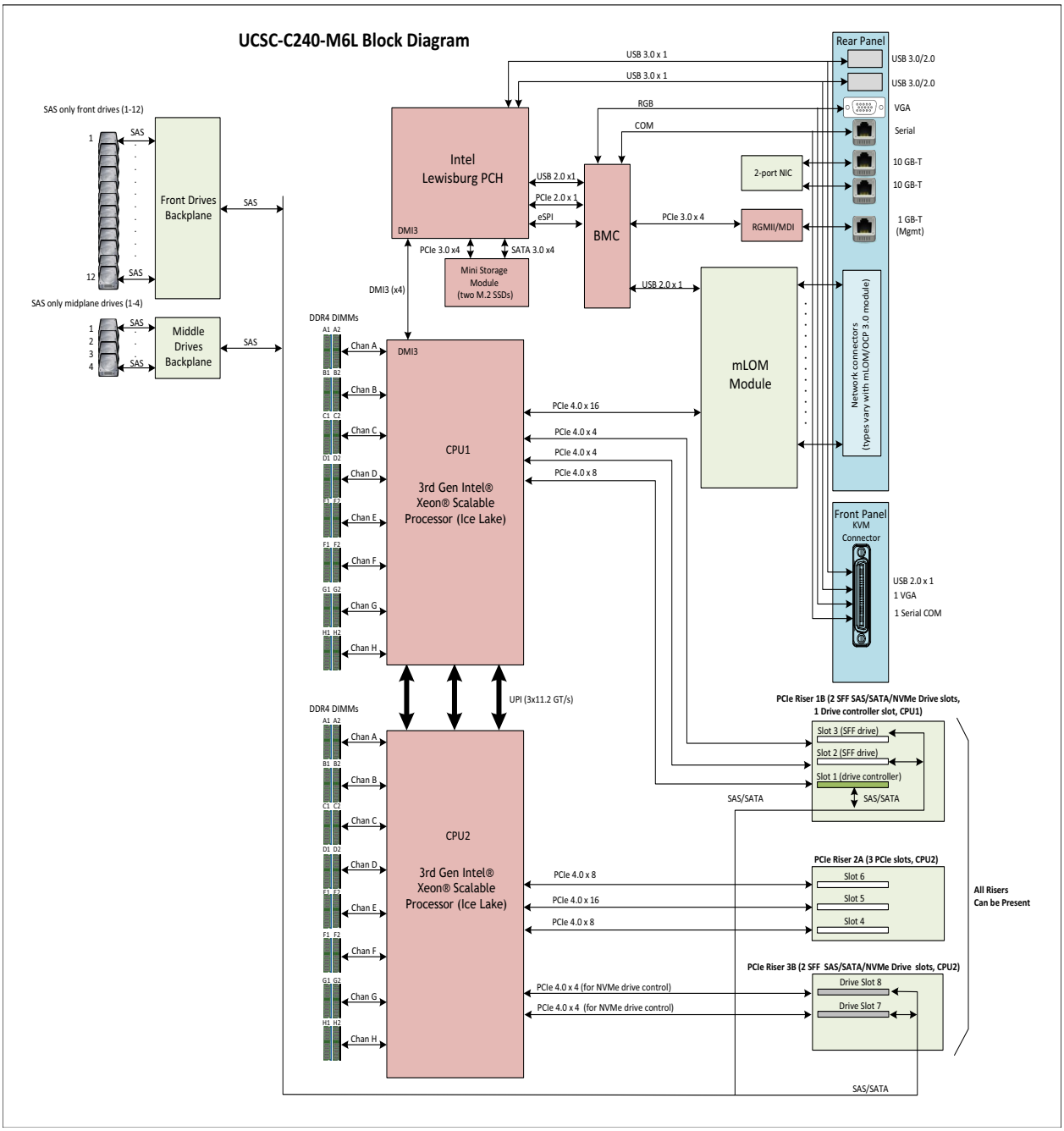
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10312/serv_group_home.html

参考資料

ブロック図

C240 M6 LFF のブロック図が *図 5* に示されています。

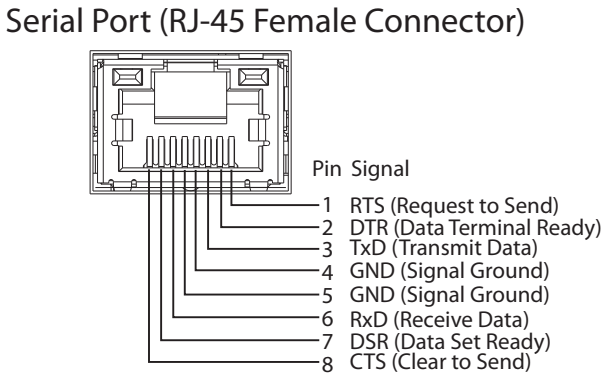
図 5　　UCSC-C240-M6L のブロック図



シリアル ポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアル ポート コネクタのピン割り当ての詳細を *図 6* に示します。

図 6　シリアル ポート（RJ-45 のメス コネクタ）のピン割り当て



KVM ケーブル

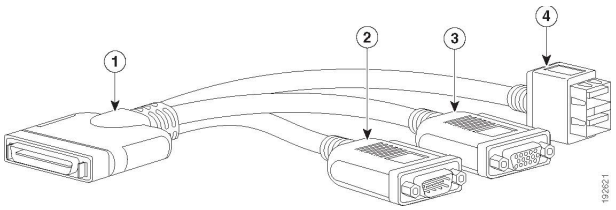
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアル コネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティング システムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を *表 40* に示します。

表 40　KVM ケーブル

製品 ID（PID）	PID の説明
N20-BKVM=	サーバコンソールポート用の KVM ケーブル

図 7　KVM ケーブル

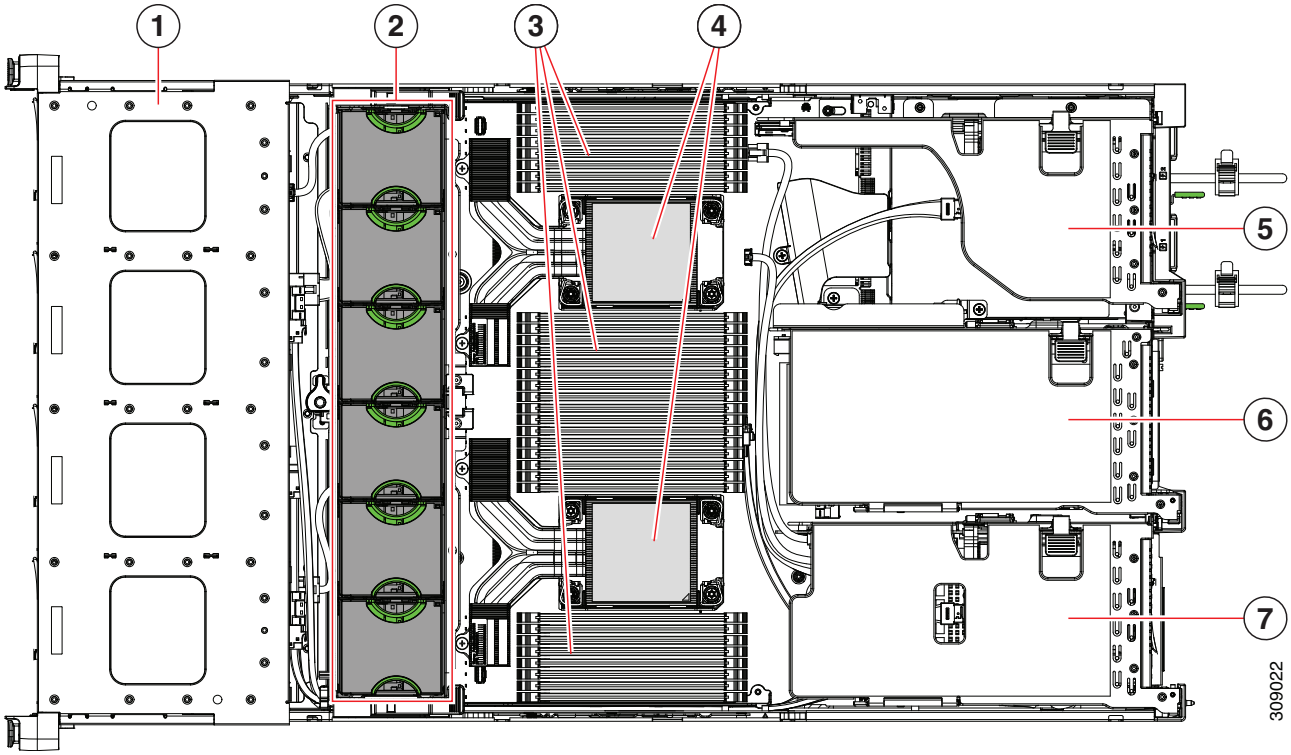


1	コネクタ（サーバの前面パネルに接続）	3	モニタ用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	2 ポート USB 2.0 コネクタ（マウスおよびキーボード用）

シャーシ

上部カバーを外した状態の C240 M6 シャーシの内部図が *図 8* に示されます。

図 8　上部カバーがオフの C240 M6 サーバ



1	フロントローディングドライブ ベイ。	2	冷却ファン モジュール（6、ホットスワップ可能）
3	マザーボード上の DIMM ソケット（CPU あたり 16 個） サーバの動作中は、エアー バッフルが DIMM と CPU の上にあります。エアー バッフルは、この図には表示されていません。	4	CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。
5	PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 3B (ストレージ オプション)—スロット 7 (x24 機械的、x4 電気的)、および 8 (x24 機械的、x4 電気的)。両方のスロットは、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD を使用できます。	6	PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 2A (デフォルト オプション) —スロット 4 (x24 機械的、x8 電気的) はフルハイト、¾ レングス カードをサポート；スロット 5 (x24 機械的、x16 電気的) はフルハイト、フルレングス GPU カードをサポート；スロット 6 (x24 機械的、x8 電気的) はフルハイト，フルレングス カードをサポート。

7	PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 1B（ストレージ オプション）：スロット 1 はドライブ コントローラ用に予約されています。スロット 2（電気 x 4）、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポート スロット 3（電気 x 4）、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポート	-	

ライザー

図 9 は C240 M6 LFF マザーボードの PCIe ライザーの場所を示します。

図 9　C240 M6 LFF ライザー コネクタの場所

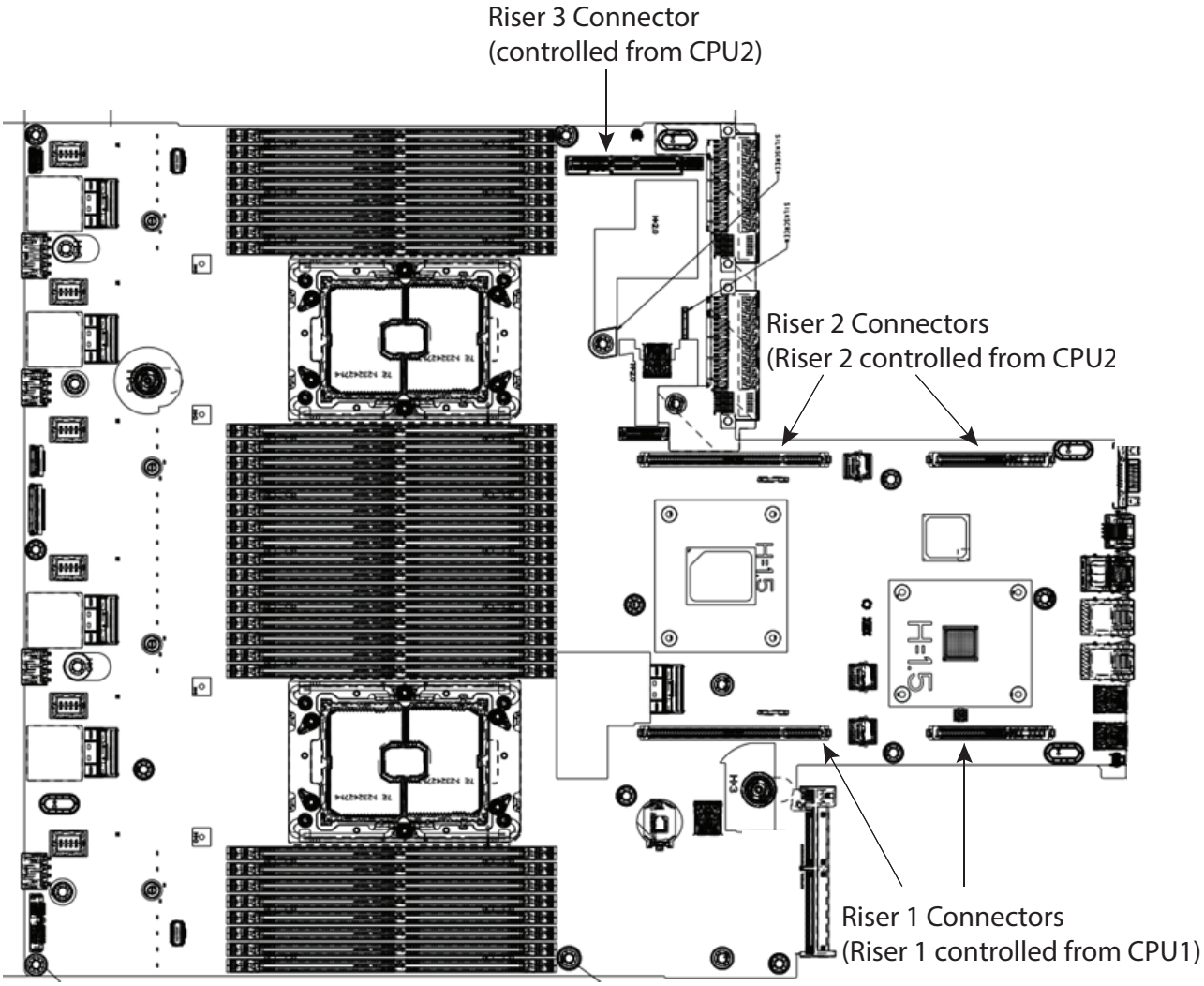
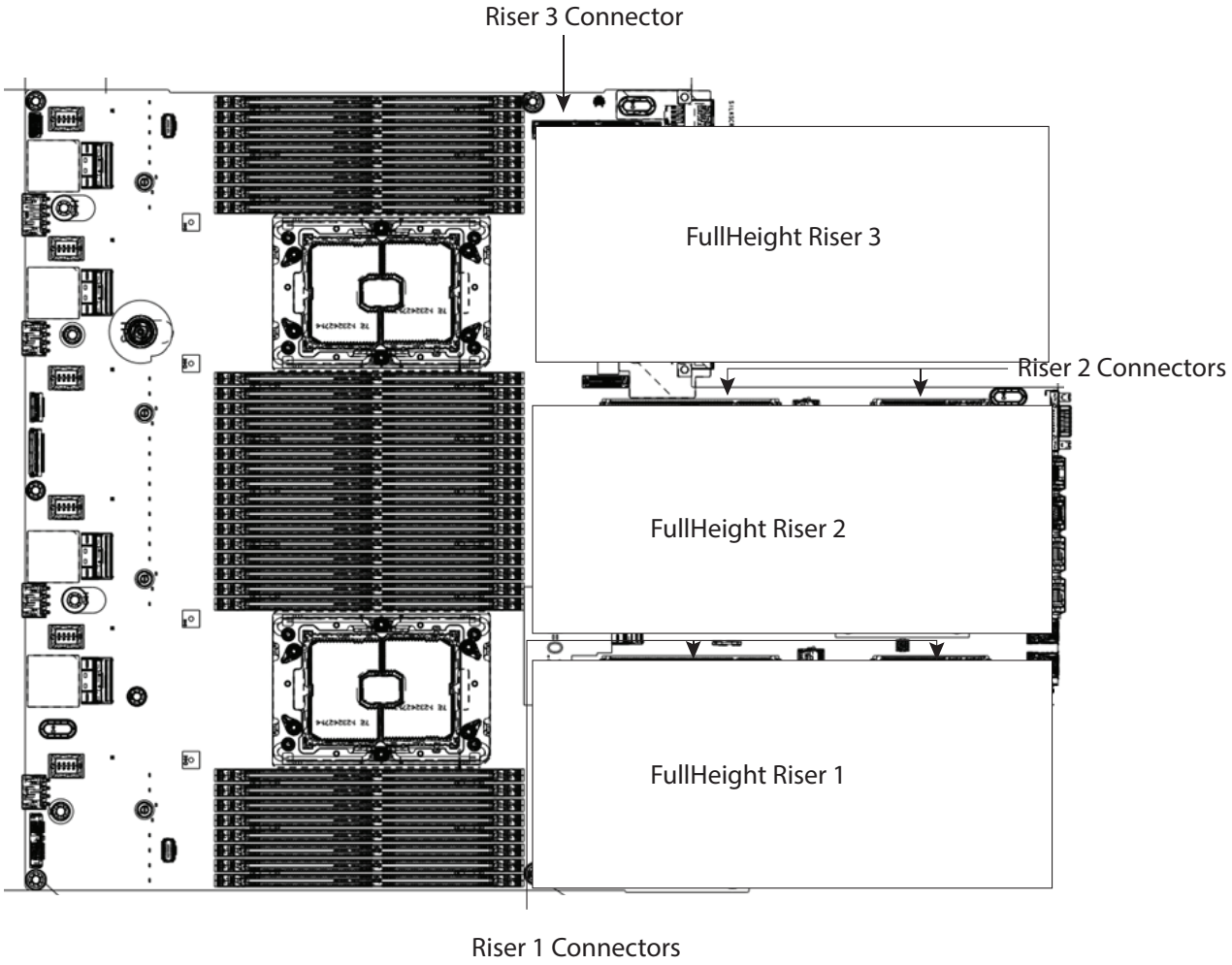


図 10 は C240 M6 LFF マザーボードの PCIe ライザーの場所を示します。

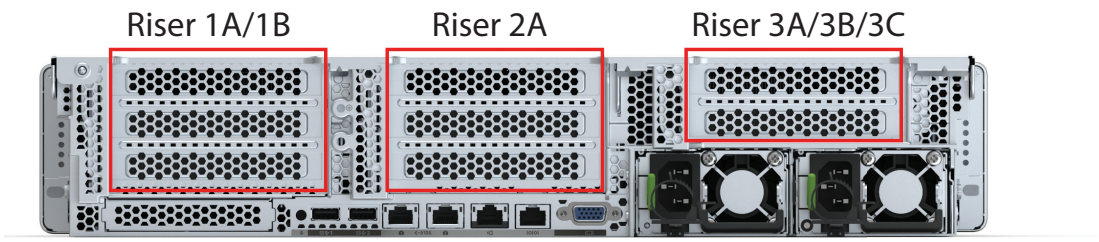
図 10　C240 M6 LFF ライザー コネクタの場所



ライザー カードの設定とオプション

ライザー カードの場所が *図 11* に示されています。ライザー 1B、2A、および 3B のみがサポートされます。

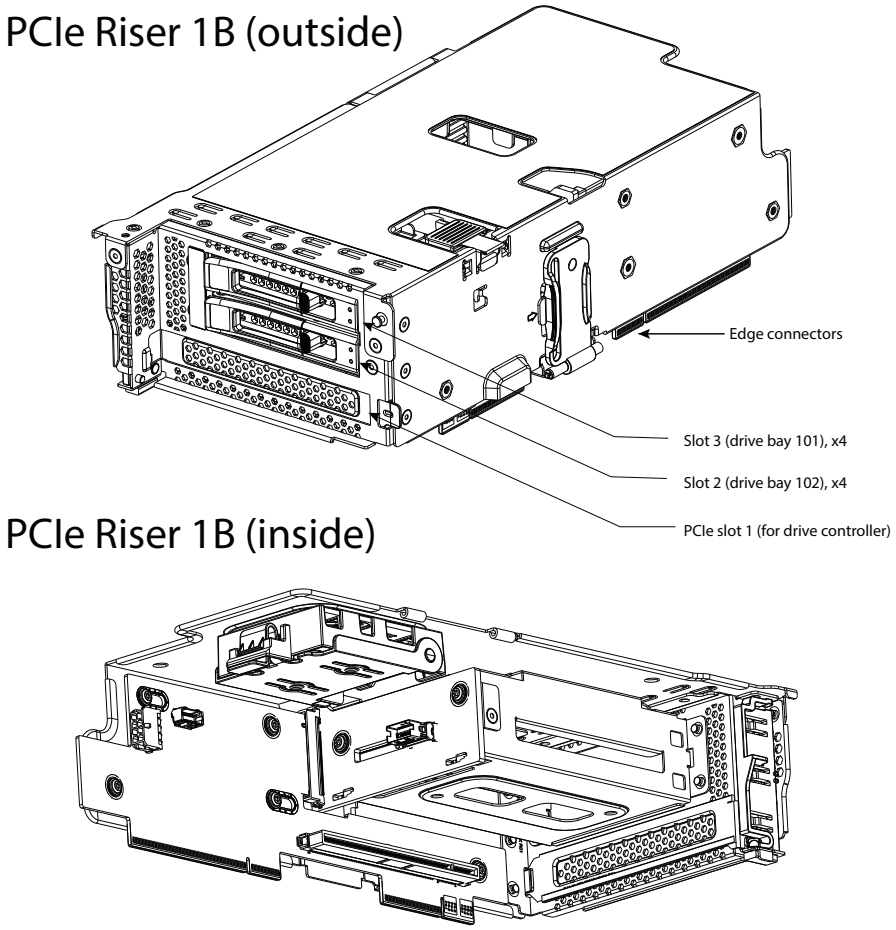
図 11　ライザー カードの場所



ライザー 1B

ライザー 1B 機械的な情報は、*図 12* に示されています。

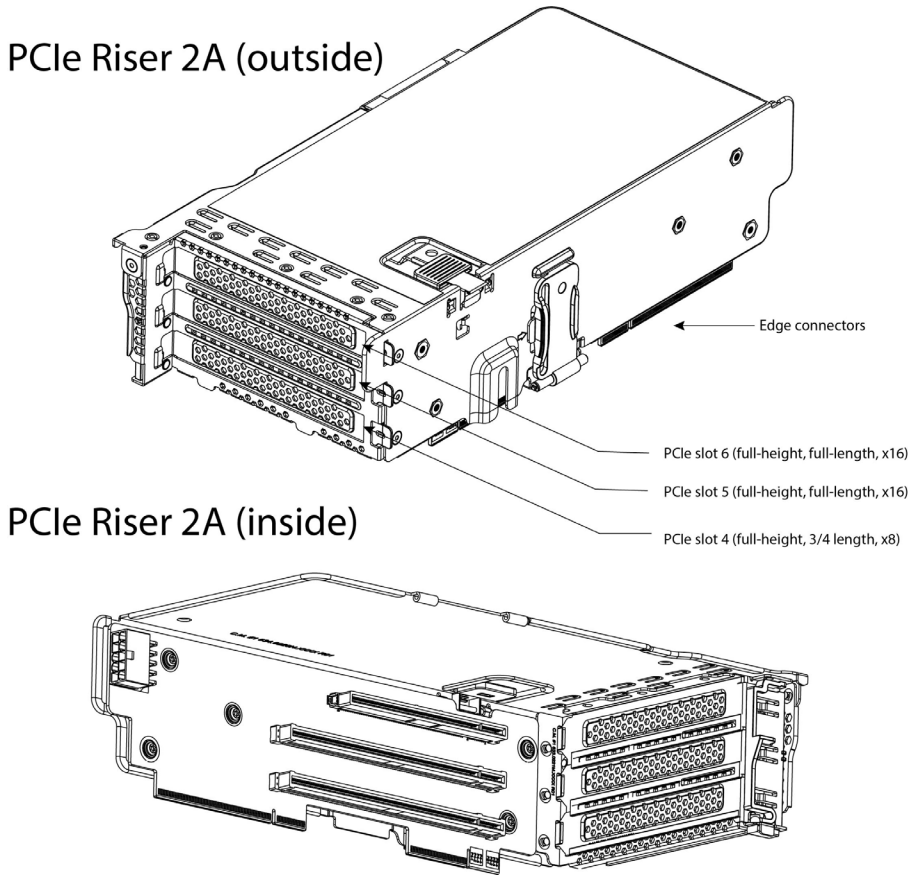
図 12　ライザー カード 1B



ライザー 2A

ライザー 2A 機械的な情報は、*図 13* に示されています。

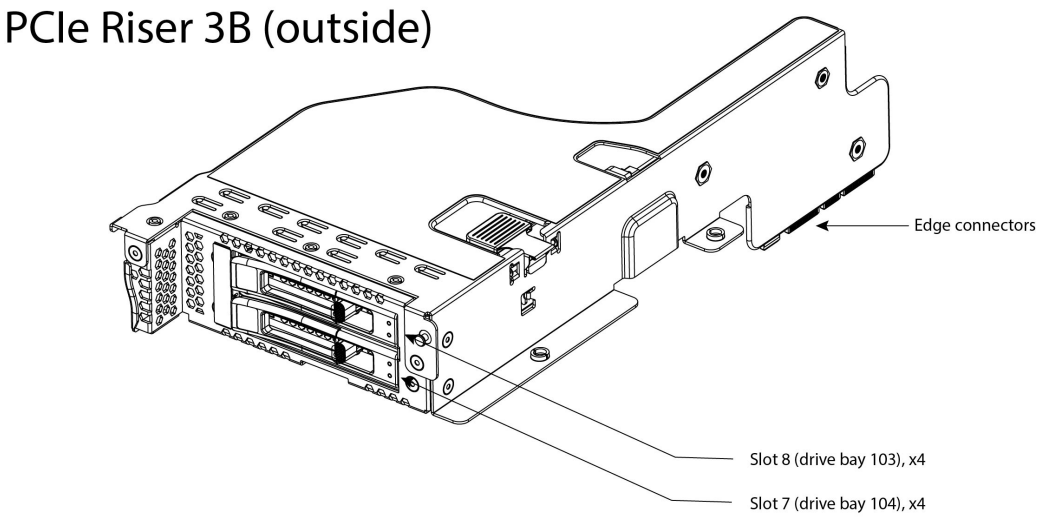
図 13　ライザー カード 2A

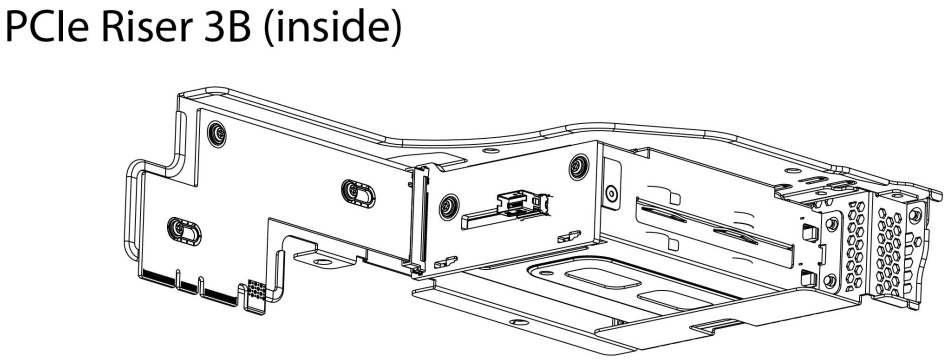


ライザー 3B

ライザー 3B 機械的な情報は、*図 14* に示されています。

図 14　ライザー カード 3B





第 3 世代 Intel®Xeon® スケーラブルプロセッサのメモリサポート（Ice Lake）

PMem のサポート

Ice-Lake CPU は、次の 2 つのメモリ モードをサポートしています。

- App Direct モード
- メモリ モード

App Direct モード

PMem は、ソリッドステート ディスク ストレージ デバイスとして動作します。データは保存され、不揮発性です。DCPMM と DIMM キャパシティは、CPU キャパシティの制限のみに対してカウントされます。

たとえば、App Direct モードが設定されており、CPU の DIMM ソケットに 8 x 256 GB DRAM（合計 2 TB の DRAM）と 8 x 512 GB PMEM（合計 4 TB の PMem）が装着されている場合、合計 6 TB が CPU の容量制限にカウントされます。App Direct Mode の Intel 推奨 DRAM：PMem 比に従います。

メモリ モード

PMEM は、100% メモリ モジュールとして動作します。データは揮発性であり、DRAM は PMem のキャッシュとして機能します。PMEem キャパシティのみが、CPU キャパシティの制限に対してカウントされます。これは工場出荷時のデフォルト モードです。

たとえば、メモリモードが構成されており、CPU の DIMM ソケットに 8 x 128 GB の DRAM（合計 1 TB の DRAM）と 8 x 512 GB の PMem（合計 4 TB の PMem）が装着されている場合、合計 4 TB（PMem メモリ）のみが CPU の容量制限に対してカウントされます。すべての DRAM 容量（1 TB）がキャッシュとして使用され、CPU 容量は考慮されません。メモリモードに推奨される Intel DRAM:PMem の比率は、1:4、1:8、1:16 です

第 3 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ（Ice Lake）：

- DRAM および PMem がサポートされます
- 各 CPU には 16 個の DIMM ソケットがあり、次の最大メモリ容量をサポートします。
  - 128 GB DRAM × 16 個を使用した 2 TB、または
  - 8 x 128 GB DRAM および 8 x 512 GB Intel® Optane™ パーシステント メモリ モジュール（PMem）を使用した 5TB

CPU ソケットごとにサポートされる DRAM/PMem メモリ構成は次のとおりです。

- 4 DRAM と 4 PMem、または 8 DRAM と 4 PMem、または 8 DRAM と 1 PMem、または 8 DRAM と 8 PMem

使用可能な DRAM 容量は、32 GB、64 GB、または 128 GB です。

使用可能な PMem 容量は、128 GB、256 GB、または 512 GB です。

詳細については、次のリンクを参照してください。

https://www.cisco.com/c/dam/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/memory-guide-c220-c240-b200-m6.pdf

スペア部品

このセクションは、UCS C240 M6 サーバのアップグレードおよびサービス関連のパーツのみをリストしています。これらの部品の一部は、すべてのサーバに構成されています。

注：注文したスペア部品の中には、完全に機能を使用するためにアクセサリが必要なものもあります。たとえば、ドライブまたは RAID コントローラに付属のケーブルが必要な場合があります。CPU には、ヒートシンク、サーマル ペースト、および取り付け工具が必要な場合があります。スペアとそのアクセサリ部品を *表 41* に示します。

表 41　スペア部品

製品 ID（PID）	PID の説明
KVM ケーブル	
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル
ライザー	
UCSC-RIS1B-240M6=	C240 M6 ライザー 1B; 2xHDD/SSD; StBkt; (CPU1)
UCSC-RIS2A-240M6=	C240 M6 ライザー 2A; (x8;x16;x8);StBkt; (CPU2)
UCSC-RIS3B-240M6=	C240 M6 ライザー 3B、2xHDD、StBkt（CPU2）
UCSC-FBRS2-C240M6=	C240M6 2U ライザー 2 Filler Blank
UCSC-FBRS3-C240M6=	C240M6 2U ライザー 3 Filler Blank
CBL-R3BS3-C240M6L **注：**ライザー PID UCSC-RIS3B-240M6 および SAS / SATA 背面ドライブ、および UCSC-SAS-240M6 または UCSC-RAID-C240M6 を注文する場合は、このケーブルが必要です。	CBL C240 M6L ZB、背面 BP への RAID（R1、R3）
CPU **注：**2 番目の CPU を注文する場合は、この表の「**CPU アクセサリ**」セクションを参照して、2 番目の CPU に注文する必要がある追加部品を確認してください。	
8000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I8380 =	
UCS-CPU-I8368 =	
UCS-CPU-I8362=	

表 41　スペア部品　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-CPU-I8360Y =	
UCS-CPU-I8358P =	
UCS-CPU-I8358 =	
UCS-CPU-I8352M=	
UCS-CPU-I8352Y =	
UCS-CPU-I8352V =	
UCS-CPU-I8352S =	
UCS-CPU-I8351N[1] =	
6000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I6354 =	
UCS-CPU-I6348 =	
UCS-CPU-I6346 =	
UCS-CPU-I6342 =	
UCS-CPU-I6338N =	
UCS-CPU-I6338T=	
UCS-CPU-I6338=	
UCS-CPU-I6336Y=	
UCS-CPU-I6334=	
UCS-CPU-I6330N=	
UCS-CPU-I6330=	
UCS-CPU-I6326=	
UCS-CPU-I6314U =[2]	
UCS-CPU-I6312U[3] =	
5000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I5320T =	
UCS-CPU-I5320 =	
UCS-CPU-I5318N =	
UCS-CPU-I5318S=	
UCS-CPU-I5318Y=	
UCS-CPU-I5317=	
4000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I4316=	
UCS-CPU-I4314=	
UCS-CPU-I4310T=	

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-CPU-I4310=	
UCS-CPU-I4309Y=	
CPU アクセサリ	
UCS-CPU-TIM= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M5 サーバ HS シール用シングル CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリンジ[4]
UCS-M6-CPU-CAR= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M6 のスペア CPU キャリア
UCSX-HSCK= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	UCS CPU/ ヒートシンク クリーニング キット、最大 4 CPU/ ヒートシンク セット用
UCS-CPUAT= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	サーバ用 CPU アセンブリ ツール
UCSC-HSHP-240M6= **注：**追加の CPU/ スペア CPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文してください	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク
UCSC-FAN-C240M6=	C240M6 2U ファン
メモリ	
3200-MHz DIMMs	
UCS-MR-X16G1RW =	16 GB RDIMM SRx4 3200 (8Gb)
UCS-MR-X32G2RW =	32 GB RDIMM DRx4 3200 (8Gb)
UCS-MR-X32G1RW =	32 GB RDIMM SRx4 3200 (16Gb
UCS-MR-X64G2RW =	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)
UCS-ML-128G4RW =	128 GB LRDIMM QRx4 3200（16Gb）

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
Intel® Optane™ パーシステント メモリ（PMEM）	
UCS-MP-128GS-B0=	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、128GB、3200 MHz
UCS-MP-256GS-B0=	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、256 GB、3200 MHz
UCS-MP-512GS-B0=	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、512 GB、2666 MHz
DIMM ブランク	
UCS-DIMM-BLK=	UCS DIMM ブランク
前面ドライブ **注：**追加の SAS / SATA または NVMe フロントドライブを注文する場合は、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「**フロント ドライブケーブル**」の項を参照してください。	
HDD（7.2K RPM）	
UCS-HD2T7KL12N=	2 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD
UCS-HD4T7KL12N=	4 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD
UCS-HD6T7KL4KN=	6 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）
UCS-HD8T7K4KAN=	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）
UCS-HD10T7K4KAN=	10 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)
UCS-HD14T7KL4KN=	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD14TT7KL4KN=	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD16T7KL4KN=	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD16TW7KL4KN=	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD18TW7KL4KN=	18 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD(4K)
UCS-HD12T7KL4KN=	12 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)
自己暗号化ドライブ（SED）	
UCS-HD4T12GNK9=	4 TB 7.2K RPM LFF HDD（SED）
UCS-HD6T12GANK9=	6 TB 7.2K RPM LFF HDD（4K 形式、SED）
UCS-HD12T7KL4NK9=	12 TB 7.2k RPM LFF HDD（4K 形式 SED）
前面ドライブケーブル	
ミッドドライブ **注：**追加の SAS / SATA ミッドプレーンドライブを注文する場合は、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「**ミッドプレーン ドライブ ケーブル**」の項を参照してください。	

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
HDD（7.2K RPM）	
UCS-HD4T7KL12M=	4 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD
UCS-HD6T7KL4KM=	6TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）
UCS-HD8T7K4KAM=	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD（4 K）
UCS-HD12T7KL4KM=	12 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)
UCS-HD16T7KL4KM=	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD16TW7KL4KM=	14 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD12T7KL4MK9=	12 TB 7.2k RPM SAS LFF HDD（4K 形式、SED）
UCS-HD10T7K4KAM=	10TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)
UCS-HD14T7KL4KM=	14TB12G SAS 7.2K RPM LFF HDD(4K)
UCS-HD14TT7KL4KM=	14TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
UCS-HD18TW7KL4KM=	14TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD（4K）
ミッドプレーンドライブケーブル（ケーブル不要）	
背面ドライブ **注：**追加の SAS / SATA または NVMe 背面ドライブを注文する場合は、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「**背面ドライブ ケーブル**」の項を参照してください。	
SAS/SATA HDD	
UCS-HD900G15K12N=	900 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD
UCS-HD300G15K12N =	300 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD
UCS-HD600G15K12N=	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD
UCS-HD300G10K12N=	300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD600G10K12N=	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD12TB10K12N=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD18TB10K4KN=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）
UCS-HD24TB10K4KN=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）
SAS/SATA SSD Enterprise Performance	
UCS-SD19T63X-EP=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD960G63X-EP=	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD480G63X-EP=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD19TM3X-EP=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-SD480GM3X-EP=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD960GM3X-EP=	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD800GK3X-EP=	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD16TK3X-EP =	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD32TK3X-EP =	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD800GS3X-EP=	800GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD16TS3X-EP=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD32TS3X-EP=	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
SAS / SATA SSD エンタープライズ値	
UCS-SD38T6I1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960G6I1X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD480G6I1X-EV=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960G61X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19T61X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD38T61X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD120GM1X-EV=	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD240GM1X-EV=	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD480GM1X-EV=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960GM1X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD16TM1X-EV=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19TM1X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD38TM1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD76TM1X-EV=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960GK1X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD19TK1X-EV =	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TK1X-EV =	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD76TK1X-EV =	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD15TK1X-EV=	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD76T61X-EV=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960G6S1X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19T6S1X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD38T6S1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-SD76T6S1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19TS1X-EV=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TS1X-EV=	3.8TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
自己暗号化ドライブ（SED）	
UCS-HD18T10NK9=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K フォーマット、SED）
UCS-HD24T10NK9=	2.4TB 10k rpm 4k SED HDD
UCS-HD12T10NK9=	1.2 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（SED）
UCS-HD600G15NK9=	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD（SED）
UCS-SD38TBEM2NK9=	3.8 TB Enterprise value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD76TBEM2NK9=	7.6 TB EGB Enterprise Value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD960GBM2NK9=	960 GB Enterprise value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD800GBKNK9=	800 GB Enterprise performance SAS SSD（3X DWPD、SED）
UCS-SD960GBKNK9 =	960 GB Enterprise Value SAS SSD (1X DWPD, SED)
UCS-SD76TBKNK9=	7.6TB Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED- FIPS)
UCS-SD38TBKNK9=	3.8 TB Enterprise Value SAS SSD（1X DWPD、SED）
UCS-SD16TBKNK9=	1.6TB Enterprise performance SAS SSD（3X DWPD、SED）
UCS-SD960GBM2NK9=	960 GB Enterprise value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD38TBEM2NK9=	3.8 TB Enterprise value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD76TBEM2NK9=	7.6 TB EGB Enterprise Value SATA SSD（1X、SED）
PCIe/NVMe 2.5 インチ SFF[5]	
UCSC-NVMEXPB-I375=	375 GB 2.5 インチ Intel® Optane™ NVMe Extreme Performance SSD
UCSC-NVMEXP-I750=	750 GB 2.5 インチ Intel® Optane™ NVMe Extreme Perf.
UCS-NVMEI4-I1920=	1.9 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I3840=	3.8 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I7680=	7.6 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I1600=	1.6 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I3200=	3.2 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I6400=	6.4 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEXP-I400=	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVMEXP-I800=	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVME4-1920=	1.9 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe
UCS-NVME4-3840=	3.8 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-NVME4-7680=	7.6 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe
UCS-NVME4-1536=	15.3 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe
UCS-NVME4-1600=	1.6TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）
UCS-NVME4-3200=	3.2TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）
UCS-NVME4-6400=	6.4TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）
UCS-NVMEQ-1536=	15.3TB 2.5 インチ U.2 15mm P5316 Hg Perf Low End NVMe
UCS-NVMEM6-W1600=	1.6 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性
UCS-NVMEM6-W3200=	3.2 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性
UCS-NVMEM6-W6400=	6.4 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性
UCS-NVMEM6-W7680=	7.6 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能バリュー耐久性
UCS-NVMEM6-W15300 =	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. バリュー耐久性
背面ドライブケーブル	
CBL-R3BS3-C240M6L **注：**このケーブルは、背面 NVMe ドライブがある場合に必要です。	CBL C240 M6L ZB、背面 BP への RAID（R1、R3）
M.2 SATA SSD	
UCS-M2-240GB=	240 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960GB =	960 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-I240GB=	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB=	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-192TB=	1.9 TB SATA M.2
UCSC-M2EXT-240M6= **注：**M.2 SATA SSD のスペアを注文する場合は、M.2 エクステンダ ボードを注文する必要が生じる場合があります。	C240M6 2U M.2 エクステンダ ボード
ドライブ ブランク パネル	
UCSC-BBLKD-S2	C シリーズ M5 SFF ドライブ ブランク パネル
UCSC-BBLKD-L2	C シリーズ M5 LFF ドライブ ブランク パネル

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
RAID コントローラ /SAS HBA	
注：UCSC-RAID-M6HD= または UCSC-SAS-M6HD= スペアカードを注文する場合、スーパーキャップおよび / またはスーパーキャップケーブルは、以下のスペア RAID カードに自動的に含まれます。この表の「RAID コントローラケーブル / スーパーキャップ」セクションを参照してください。	
UCSC-RAID-M6HD	4GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ（32 ドライブ）
UCSC-SAS-M6HD	Cisco M6 12G SAS HBA（32 ドライブ）
RAID コントローラケーブル（ケーブル不要）/ スーパーキャップ	
UCS-SCAP-M6 = **注：**UCSC-RAID-M6SD を追加する場合は、この Super cap を注文します。	書き込みキャッシュ バックアップの M6 Supercap
CBL-SCAP-C220M6 = **注：**UCSC-RAID-M6HD と UCS-SCAP-M6 を追加する場合は、このケーブルセットを注文する必要がある場合があります。	C220/C240M6 1U/2U Super Cap ケーブル
PCIe カード	
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）	
UCSC-M-V25-04 =	Cisco UCS VIC 1467 クアッド ポート 10/25G SFP28 mLOM
UCSC-M-V100-04 =	Cisco UCS VIC 1477 デュアル ポート 40/100G QSFP28 mLOM
UCSC-M-V5Q50G=	Cisco UCS VIC 15428 クワッド ポート 10/25/50G MLOM
UCSC-M-V5D200G=	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート 40/100/200G MLOM
仮想インターフェイス カード（VIC）	
UCSC-PCIE-C100-04=	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 40/100G QSFP28 CNA PCIe
UCSC-PCIE-C25Q-04=	Cisco UCS VIC 1455 クァッド ポート 10/25G SFP28 PCIe
ネットワーク インターフェイス カード（NIC）	
1 Gb NIC	
UCSC-PCIE-IRJ45=	Intel i350 クァッド ポート 1G 銅製 PCIe
10 Gb NIC	
UCSC-PCIE-ID10GF=	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-PCIE-IQ10GF=	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
UCSC-P-ID10GC =	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC
UCSC-P-IQ10GC=	Cisco-Intel X710T4LG 4x10 GbE RJ45 PCIe NIC
25 Gb NIC	
UCSC-P-I8D25GF =	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25 / 10 GbE SFP28 PCIe NIC
UCSC-P-M5D25GF =	Mellanox MCX512A-ACAT デュアル ポート 10/25G SFP28 NIC
UCSC-P-I8Q25GF =	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
100 Gb NIC	
UCSC-P-M5D100GF=	Mellanox CX-5 MCX516A-CDAT 2x100GbE QSFP PCIe NIC
UCSC-P-M6CD100GF =	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC（暗号化あり）
UCSC-P-M6DD100GF=	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC
UCSC-P-I8D100GF=	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC
ホスト バス アダプタ（HBA）	
UCSC-P-Q6D32GF=	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA
UCSC-P-B7D32GF=	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA
UCSC-PCIE-QD16GF=	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-PCIE-BD16GF=	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA
外部ストレージ HBA	
UCSC-9500-8E =	9500 シリーズ PCIe Gen 4.0Tri-Mode Storage HBA 12Gb/s SAS/SATA/PCIe (NVMe)
GPU PCIe カード **注：**GPU を追加する場合は、GPU 用のケーブルを追加する必要があります。特殊なヒートシンクとエアーバッフルを注文する必要がある場合もあります。この表の「GPU アクセサリ」の項を参照してください。	
UCSC-GPU-A10 =	TESLA A4、パッシブ、150 W、24 GB
GPU アクセサリ	
UCS-M10CBL-C240M5= **注：**M10 または A10 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください	C240M5 NVIDIA A10 ケーブル

表 41　スペア部品　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-P100CBL-240M5= **注：**A10/A100-80/A16/A30 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください	C240M5 NVIDIA P100 /RTX /A100/A40/A30 ケーブル
UCSC-HSLP-M6= **注：**A10/A100-80/A16/A30 GPU を追加する場合は、これらのロープロファイルヒートシンクを 2 つ注文します。	1U/2U LFF/SFF GPU SKU のヒートシンク
UCSC-AD-M6LGPU= **注：**A10 または GPU を追加する場合は、このエアー バッフルを注文してください。	ダブル幅 GPU および A10 GPU 用の LFF SKU PCIe エアダクト
NVIDIA GPU ライセンス **注：**NVDIA GPU を追加する場合は、GPU ライセンスを注文してください • すでに NVDIA GPU があり、別の NVDIA GPU を追加する場合、または NVDIA GPU を交換する場合は、既存のライセンスで問題ありません。 • GPU がまだインストールされておらず、最初の 1 つか 2 つを追加する場合は、ライセンスを注文する必要がある場合があります。	
NV-VCS-1YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-3YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-5YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年
NV-VCS-R-1Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-R-3Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-R-5Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU -5 年
NV-GRDWK-1-5S =	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-5S =	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-5S =	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-5S =	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求
NV-GRID-WKP-5YR =	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-5YR =	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-GRID-PCP-5YR =	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-5YR =	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-1YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-3YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-4YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-5YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-1YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-3YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-4YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-5YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-1YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-3YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-4YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年
NV-GRID-VAS-5YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-1YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-3YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年
NV-GRID-EDS-4YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-5YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-R-4Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 4 年更新
NV-GRID-PCP-R-4Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKP-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 4 年更新
NV-QUAD-WKS-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 1 年更新
NV-QUAD-WKS-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 3 年更新
NV-QUAD-WKS-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKS-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 1 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 3 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 4 年更新
NV-GRID-VAS-R-1Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 1 年更新
NV-GRID-VAS-R-3Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 3 年更新
NV-GRID-VAS-R-4Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 4 年更新

表 41　スペア部品　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-GRID-VAS-R-5Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 5 年更新
NV-GRID-PCS-R-1Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 1 年更新
NV-GRID-PCS-R-3Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 3 年の更新
NV-GRID-PCS-R-4Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 4 年更新
NV-GRID-PCS-R-5Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKP-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 1 年更新
NV-QUAD-WKP-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 3 年更新
NV-QUAD-WKP-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 1 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 3 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 5 年更新
NV-GRID-VAP-R-1Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 1 年更新
NV-GRID-VAP-R-3Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 3 年更新
NV-GRID-VAP-R-5Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 5 年更新
NV-GRID-PCP-R-1Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 1 年更新
NV-GRID-PCP-R-3Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 3 年更新
NV-GRID-PCP-R-5Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 5 年更新
NV-GRD-VA2WKP-5S =	NVIDIA VDI APP を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-VA2PCP-5S =	NVIDIA VDI APP を vPC 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-VA2WKPE-5S =	NVIDIA VDI を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-PC2WKP-5S =	NVIDIA vPC を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-PC2WKPE-5S =	NVIDIA vPC を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
電源装置	
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-1050W=	C シリーズ サーバー**プラチナム 用 1050W AC 電源ユニット**
UCSC-PSUV2-1050DC=	C シリーズ サーバー**プラチナム 用 1050 W DC 電源ユニット**
UCSC-PSU1-1600W=	C シリーズ サーバー **プラチナム 用 1600W AC 電源ユニット**
UCSC-PSU1-2300W[6] =	C- シリーズ サーバー **チタン** 用の 2300W 電源
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1050W=	C シリーズ サーバー**プラチナム 用 1050W AC 電源ユニット**
UCSC-PSUV2-1050DC=	C シリーズ サーバー**プラチナム 用 1050 W DC 電源ユニット**
UCSC-PSU1-1050ELV=	C シリーズ エンハンスト ロー ライン **プラチナ** 用 1050W AC 電源

表 41　スペア部品　*（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-PSU1-2300W=	C- シリーズ サーバー チタン 用の 2300W 電源
電源ケーブル	
CAB-48DC-40A-8AWG=	C シリーズ - 48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A
CAB-N5K6A-NA=	電源コード、200/240 V 6 A（北米）
CAB-AC-L620-C13=	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート
CAB-C13-CBN=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-2M=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-AC=	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0m
CAB-250V-10A-AR=	電源コード、250 V、10 A（アルゼンチン仕様）
CAB-9K10A-AU=	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ（オーストラリア仕様）
CAB-250V-10A-CN=	AC 電源コード、250 V、10 A（中国仕様）
CAB-9K10A-EU=	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ（EU 仕様）
CAB-250V-10A-ID=	電源コード、SFS、250 V、10 A（インド仕様）
CAB-250V-10A-IS=	電源コード、SFS、250 V、10 A（イスラエル仕様）
CAB-9K10A-IT=	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ（イタリア仕様）
CAB-9K10A-SW=	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ（スイス仕様）
CAB-9K10A-UK=	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ（13 A ヒューズ）（英国）
CAB-9K12A-NA=	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ（北米）
CAB-250V-10A-BR=	電源コード、250 V、10 A（ブラジル）
CAB-C13-C14-2M-JP=	電源コード C13-C14、2m/6.5 フィート、日本 PSE マーク
CAB-9K10A-KOR=	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ（韓国仕様）
CAB-ACTW	AC 電源コード（台湾）、C13、EL 302、2.3 m
CAB-JPN-3PIN=	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m
レール キット	
UCSC-RAIL-M6=	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE=	No rail kit option
CMA	
UCSC-CMA-240M6=	C240 M4 および M5 ラックサーバ用リバーシブル CMA
セキュリティ	
UCSX-TPM-002C=	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0
UCSC-INT-SW02 =	C220 および C240 M6 シャーシ イントルージョン スイッチ
ベゼル	
UCSC-BZL-C240M5=	C240 M5 セキュリティ ベゼル

表 41　スペア部品　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明
ソフトウェア / ファームウェア	
Windows Server Recovery Media	
MSWS-19-ST16C-RM=	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16C-RM=	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16C-RM=	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16C-RM=	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリメディア DVD のみ
RHEL SAP	
RHEL-SAPSP-3S=	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-3S=	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
RHEL-SAPSP-R-1S=	RHEL SAP ソリューション プレミアムの更新 -1 年間
RHEL-SAPSS-R-1S=	RHEL SAP ソリューション標準の更新 -1 年
RHEL-SAPSP-R-3S=	RHEL SAP ソリューション プレミアムの更新 -3 年間
RHEL-SAPSS-R-3S=	RHEL SAP ソリューション標準を 3 年更新
VMware vSphere	
VMW-VSP-STD-1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-3A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-3A=	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-1S=	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU、32 Core）、1 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-STD-3S=	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU、32 Core）、3 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-STD-1YR	VMware vSphere 7 Std SnS-1 年　(PID VMW-VSP-STD-1S = に報告)
VMW-VSP-STD-3YR	VMware vSphere 7 Std SnS-3 年　(PID VMW-VSP-STD-3S = に報告)
VMW-VSP-EPL-1S=	VMware vSphere 7 EntPlus（1 CPU 32 Core）、1 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-EPL-3S=	VMware vSphere 7 EntPlus（1 CPU 32 Core）、3 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-EPL-1YR	VMware vSphere 7 Enterprise Plus SnS-1 年（PID VMW-VSP-EPL-1S = に報告）
VMW-VSP-EPl-3YR	VMware vSphere 7 Enterprise Plus SnS-3 年（PID VMW-VSP-EPL-3S = に報告）
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-1A=	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要

表 41　スペア部品　*(続き)*

製品 ID（PID）	PID の説明
VMW-VCS-STD-3A=	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-5A=	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-1S=	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年間の Vmware SnS 要求
VMW-VCS-STD-3S=	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年間の Vmware SnS 要求
VMW-VCS-STD-1YR	VMware vCenter 6 Server Standard SnS-1 年間 (PID VMW-VCS-STD-1S = に報告)
VMW-VCS-STD-3YR	VMware vCenter 6 Server Standard SnS-3 年 (PID VMW-VCS-STD-3S = に報告)
VMW-VCS-FND-1A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-3A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-5A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-1S=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、1 年 VM SnS が必要
VMW-VCS-FND-3S=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、3 年 VM SnS が必要
VMW-VCS-FND-1YR	VMware vCenter Server 6 Foundation（4 ホスト）SnS - 1 年 (PID VMW-VCS-FND-1S = に報告)
VMW-VCS-FND-3YR	VMware vCenter Server 6 Foundation（4 ホスト）SnS - 3 年 (PID VMW-VCS-FND-3S = に報告)
VMware vSphere のアップグレード	
VMW-VSS2VSP-1A=	アップグレード：vSphere 7 Std から vSphere 7 Ent Plus（1 年間のサポート）
VMW-VSS2VSP-3A=	アップグレード：vSphere 7 Std から vSphere 7 Ent Plus (1 年間のサポートが必要)

注：

1. UCS-CPU-I8351N CPU の最大数は 1
2. UCS-CPU-I6314U CPU の最大数は 1
3. UCS-CPU-I6312U CPU の最大数は 1
4. この部品は、購入したオプション、スペアの CPU、または CPU プロセッサ キットに同梱されています。
5. Western Digital および Intel PCIe/NVMe ドライブを混在できません
6. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。*表 18　(42 ページ)* および *表 19　(45 ページ)* を参照してください。

インストール手順については、「Cisco UCS C240 M6 サーバ インストールおよびサービス ガイド」を参照してください。次のリンクを参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

CPU のアップグレードまたは交換

注：CPU を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- ラックから C220 M6 LFF サーバを引き出します。
- 上部カバーを取り外します。

既存の CPU を交換するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクス ドライバ（交換用 CPU に同梱されています）。
- #1 マイナス ドライバ（交換用 CPU に同梱されています）。
- CPU アセンブリ ツール（交換用 CPU に同梱されています）。Cisco PID UCS-CPUAT= として別途選択できます。
- ヒートシンク クリーニング キット：交換用 CPU に付属しています。Cisco PID UCSX-HSCK= として別途選択できます。
- サーマル インターフェイス マテリアル（TIM）：交換用 CPU に付属しているシリンジ。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として別途選択できます。

(2) から適切な交換用 CPU を発注します*表 4 (13 ページ)***。**

(3) 次のリンクにある「Cisco UCS C240 M6 サーバ インストールおよびサービス ガイド」の指示に従い、CPU およびヒートシンクを慎重に取り外し交換します。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

新しい CPU を追加するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクスドライバ（新しい CPU に同梱されています）。
- #1 マイナス ドライバ（新しい CPU に同梱されています）。
- CPU アセンブリ ツール（新しい CPU に同梱されています）。Cisco PID UCS-CPUAT= として個別に発注できます。
- サーマル インターフェイス マテリアル（TIM）（交換用 CPU に同梱されているシリンジ）。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として個別に発注できます。

(2) *表 4 (13 ページ)* から適切な新しい CPU を注文します。

(3) 新しい CPU ごとに 1 つのヒートシンクを注文します。GPU 付きのサーバーの場合は PIDUCC-HSLP-M6= を注文します。

(4) 次のリンクにある「Cisco UCS C220 M6 サーバ インストールおよびサービス ガイド」の指示に従い、CPU およびヒートシンクを慎重にインストールします。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

メモリのアップグレードまたは交換

注：DIMM または PMEM を保守する前に、次を行います。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- サーバの上部カバーを外します。
- サーバをシャーシの前面から引き出します。

DIMM や PMem を追加または交換するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 両側の DIMM コネクタ ラッチを開きます。

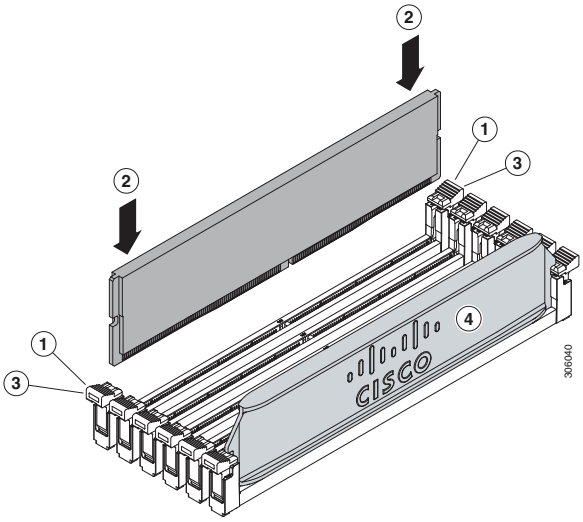
ステップ 2 カチッという音がするまで、DIMM の両端を均等にスロットに押し込みます。

注：DIMM のノッチがスロットに合っていることを確認します。ノッチが合っていないと、DIMM またはスロット、あるいはその両方が破損するおそれがあります。

ステップ 3 DIMM コネクタ ラッチを内側に少し押して、ラッチを完全にかけます。

ステップ 4 すべてのスロットに DIMM または DIMM ブランクを装着します。スロットを空にすることはできません。

図 15 メモリの交換



DIMM と PMem の交換またはアップグレードに関する詳細は、「**Cisco UCS C240 M6 サーバーインストールおよびサービスガイド**」（以下リンク）を参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html

販売終了（EOL）製品

以下は、以前この製品で使用可能でしたが、すでに販売停止している部品の一覧です。まだサポートされているかを確認するには、表 36 の EOL アナウンスリンクを参照してください。

表 42　EOS

製品 ID	説明	EOL/EOS リンク
ソフトウェア		
NV-GRDVA-1-4S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、4 年間の SUMS 要求	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRDPC-1-4	GRID Perpetual Lic - NVIDIA VDI PC 1CCU、4 年間の SUMS 要求	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRDWK-1-4S	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、4 年間の SUMS 要求	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRD-EDP-4S	EDU-Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、4 年間の SUMS 要求	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRID-VAP-4YR	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI Apps 1CCU - 4 年	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRID-PCP-4YR	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 4 年	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRID-WKP-4YR	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 4 年	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
NV-GRID-EDP-4YR	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 4 年	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/select-commvault-veeam-vmware-nvdia-mapr-software-resell-eol.html
オペレーティング システム		
SLES-2SUV-1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、1 年サポートが必要	
SLES-2SUV-1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 1 年 SnS	
SLES-2SUV-3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、3 年サポートが必要	
SLES-2SUV-3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 3 年 SnS	

表 42　EOS

SLES-2SUV-5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、5 年サポートが必要	
SLES-2SUV-5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 5 年 SnS	
SLES-SAP-2SUV-1A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、1 年サポートが必要	
SLES-SAP-2SUV-1S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 1 年 SnS	
SLES-SAP-2SUV-3A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、3 年サポートが必要	
SLES-SAP-2SUV-3S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 3 年 SnS	
SLES-SAP-2SUV-5A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、5 年サポートが必要	
SLES-SAP-2SUV-5S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 5 年 SnS	
ドライブ		
UCS-HD1T7KL12N	1 TB 12 G SAS 7.2K RPM LFF HDD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/select-ucs-hyperflex-accessories-eol.html
UCS-HD10T7KL4KN	10 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/select-ucs-hyperflex-accessories-eol.html
GPU		
UCSC-GPU-A100	TESLA A100、パッシブ、250 W、40 GB	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/select-ucs-and-hyperflex-accessories.html

技術仕様

寸法と重量

表 43　UCS C240 M6 LFF 寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm（3.42 インチ）
幅（スラム ラッチを含みません）	42.9 cm（16.9 インチ）
幅（スラム ラッチを含む）	48.0 cm（18.9 インチ）
奥行き	76.2 cm（30 インチ）
前面のスペース	76 mm（3 インチ）
周囲と側面の間に必要な隙間	25 mm（1 インチ）
背面のスペース	152 mm（6 インチ）
重量	
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	17.8 kg（39.13 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	21.5 kg（47.44 ポンド）
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD X 1、CPU X 1、DIMM X 1、および 2400 W 電源 X 1	19 kg（41.95 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源	22.8 kg（50.26 ポンド）
次のオプション付きでレール キットなしの重量 12 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	28 kg（61.7 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 12 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2400 W 電源	30.3 kg（66.75 ポンド）

電力仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W AC 電源装置（*表 44* を参照）
- 1050 W V2（DC）電源ユニット（*表 45* を参照）
- 1600 W (AC) 電源ユニット（*表 46* を参照）
- 2300 W（AC）電源モジュール（*表 47* を参照）

表 44　UCS C240 M6 LFF 電源仕様（1050 W AC 電源）

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲（V rms）	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（V rms）	90 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）[1]	800		1050	
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（V rms）	100	120	208	230
公称入力電流（A rms）	9.2	7.6	5.8	5.2
公称入力電圧の最大入力（W）	889	889	1167	1154
公称入力電圧の最大入力（VA）	916	916	1203	1190
最小定格効率（%）[2]	90	90	90	91
最小定格力率 [2]	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	15			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[3]	12			

注：

1. ローライン入力電圧（100 ~ 127 V）で動作時の最大定格出力は 800 W に制限されます
2. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 45　UCS C240 M6 LFF 電源仕様（1050 W V2 DC 電源）

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲（V rms）	-48
最大許容入力電圧範囲（V rms）	-40 ~ -72
周波数範囲（Hz）	該当なし
最大許容周波数範囲（Hz）	該当なし
最大定格出力（W）	1050
最大定格スタンバイ出力（W）	36
公称入力電圧（V rms）	-48
公称入力電流（A rms）	24
公称入力電圧の最大入力（W）	1154
公称入力電圧の最大入力（VA）	1154
最小定格効率（%）[1]	91
最小定格力率 [1]	該当なし
最大突入電流（A ピーク）	15
最大突入電流（ms）	0.2
最小ライドスルー時間（ms）[2]	5

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります。

表 46　UCS C240 M6 LFF 1600 W（AC）電源仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲（V rms）	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（V rms）	180 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）	1600			
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（V rms）	100	120	208	230
公称入力電流（A rms）	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力（W）	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力（VA）	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率（%）[1]	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 [2]	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	30			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[2]	12			

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 47　UCS C240 M6 LFF 2300 W（AC）電源仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲（Vrms）	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（Vrms）	90 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）[1]	2300			
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（Vrms）	100	120	208	230
公称入力電流（Arms）	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力（W）	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力（VA）	1351	1343	2515	2505
最小定格効率（%）[2]	92	92	93	93
最小定格力率 [2]	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	30			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[3]	12			

注：

1. ローライン入力電圧（100 ~ 127 V）で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
2. これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

具体的な構成の電力を計算するには、次の URL にある Cisco UCS 電力計算ツールを使用してください。

http://ucspowercalc.cisco.com

拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限

表 48　Cisco UCS C240 M6 LFF Extended 稼働温度ハードウェア設定制限

プラットフォーム[1]	ASHRAE A3（5°C ~ 40°C）[2]	ASHRAE A4（5°C ~ 45°C）[3]
プロセッサ：	155W+	155W+ および 105W+ （4 または 6 コア）
メモリ：	LRDIMM	LRDIMM
ストレージ：	M.2 SATA SSD NVMe SSD	M.2 SATA SSD NVMe SSD
ペリフェラル：	PCIe NVMe SSD GPU	HDD または SSD（背面ベイ） PCIe NVMe SSD GPU VIC（スロット 1 および 4） NIC（スロット 1 および 4） HBA（スロット 1 および 4）

注：

1. 2 つの PSU が必要で、PSU 障害はサポートされません
2. Cisco UCS 非認定の周辺機器や 25 W 以上消費する周辺機器はサポートされません。
3. 高電力または最大電力のファン制御ポリシーを適用する必要があります。

環境仕様

C240 M6 LFF サーバの環境仕様は *表 49* に記載されています。

表 49　UCS C240 M6 環境仕様

パラメータ	最小
動作温度	10°C ~ 35°C（50°F ~ 95°F）の乾球温度 1 時間あたりの最大温度変化は 20°C（36°F） (変化率ではなく、一定時間内の温度変化) 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m ごとに最高温度が 1°C （33.8°F）低下。
拡張動作温度	5 ~ 40°C（41 ~ 104°F)、直射日光なし 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m ごとに最高温度が 1°C （33.8°F）低下。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C（-40°F ~ 149°F)
動作時の相対湿度	10 ~ 90%、最大露点温度 28°C（82.4°F)、非凝縮環境 -12°C（10.4°F）の露点または 8% の相対湿度より高い（湿気が多い）ことが最低条件 最大露点 24°C（75.2°F）または最大相対湿度 90%
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル（10,006 フィート）
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル（39,370 フィート）
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd（Bels)、23°C（73°F）で動作	5.5
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm（dBA)、23°C（73°F）で動作	40

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して ｜ サービスに関して ｜ 各種キャンペーンに関して ｜ お見積依頼 ｜ 一般的なご質問

お問い合わせ先
お電話での問い合わせ
平日 9:00 - 17:00
0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム
cisco.com/jp/go/vdc_callback

©2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は20XX年X月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
cisco.com/jp